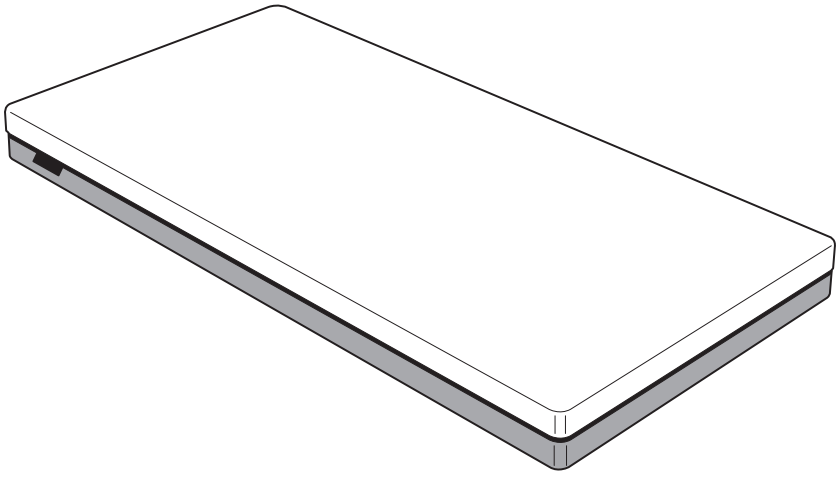
取扱説明書

保証書付

PARAMOUNT BED

MS-C700N/MS-C700NS
MW-C700N/MW-C700NS
MS-C700NT/MW-C700NT

Active Sleep
MATTRESS



まえがき

このたびは、**Active Sleep MATTRESS（以下、エアマットレス）**をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- **本製品をお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。**
- **本製品を使用する方ばかりでなく、ご家族の方もこの「取扱説明書」をよくお読みください。**
- **この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。**

7F11836800A3

パラマウントベッド株式会社

もくじ

1 使用目的 …… 2
2 各部の名称と部品の確認 …… 2
3 安全に使用するための注意事項 …… 4
4 機能 …… 9
5 設置について ……10
マットレス本体の設置 ……10
ベッドリンクケーブルとベッドの配線 ……11
Active Sleep ANALYZERの設置およびポンプ接続ケーブルの配線と接続……16
操作パネルの取付けおよびケーブルの配線と接続 ……19
電源コードの配線と接続 ……23
6 使用方法 ……25
1. 使用開始 ……25
2. シーツのかけかた ……25
3. かたさ調整方法 ……25
7 操作パネルの操作方法 ……26
1. 操作パネルの名称と機能 ……26
2. 使用開始方法 ……27
3. かたさ調整方法 ……27
4. ふかっと機能 ……30
5. 内部換気機能 ……30
6. 操作音設定 ……31
7. ベッドリンク機能 ……31
8 お手入れと点検 ……32
1. お手入れ ……32
2. 点検 ……33
9 故障かな？と思ったら ……34
10 長期保管・輸送と廃棄について ……39
11 仕様 ……40
12 適合品 ……41
13 アフターサービスについて ……42

●お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
●動作範囲・寸法・角度・質量などの数値の記載がある場合、その数値には多少の誤差が含まれます。特別なものを除きこの「取扱説明書」では、表示を見やすくするため、約・およそといった言葉を省略しております。
●ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合せください。
●このエアマットレスは日本国内専用です。海外では電源電圧が異なるため使用できません。

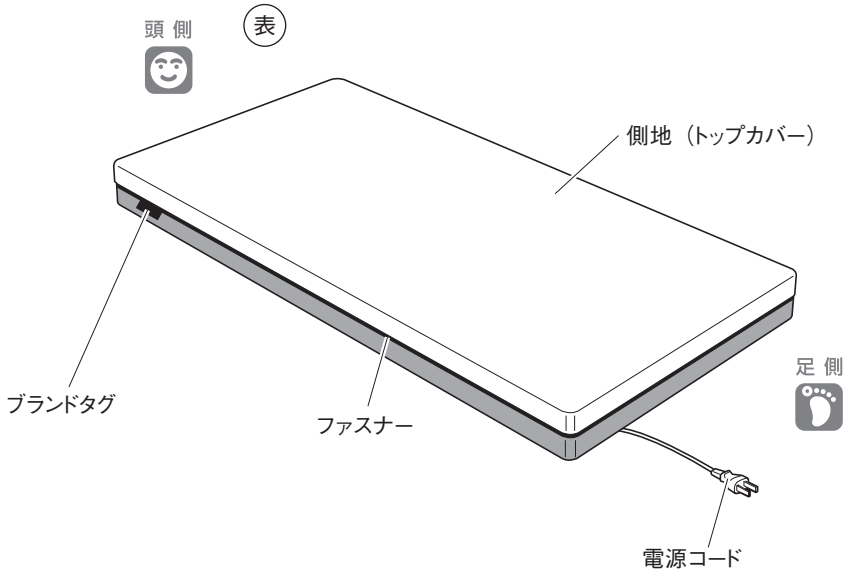
1 使用目的

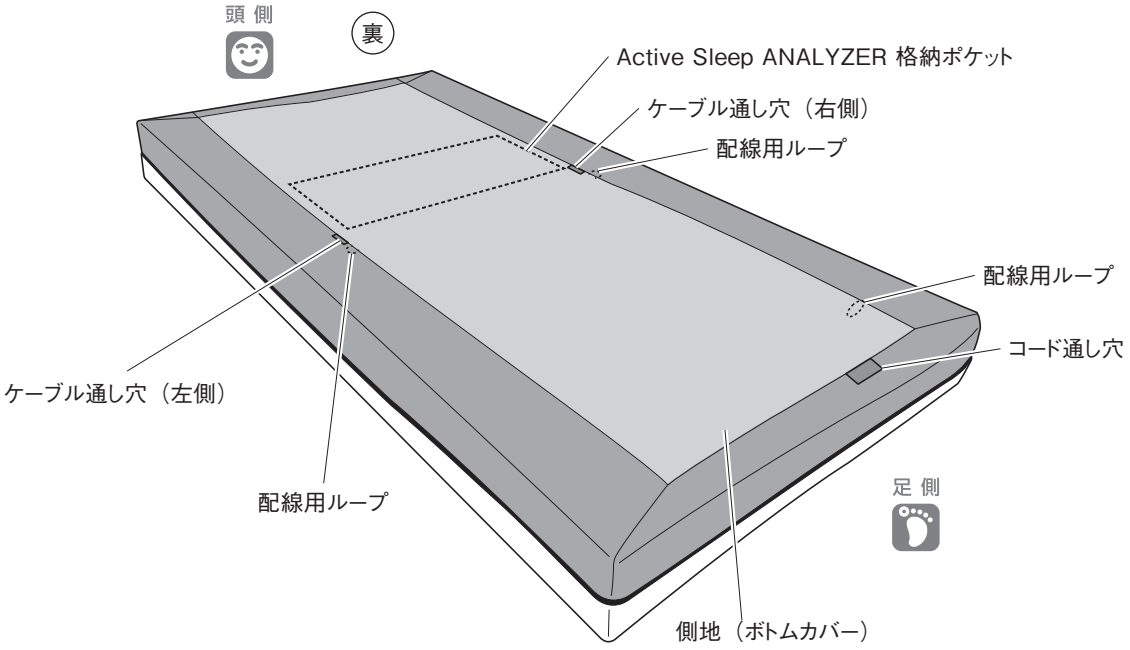
■Active Sleep MATTRESSはエアマットレスとウレタンマットレスを組み合わせたハイブリッドマットレスであり、お好みに合わせてかたさを調整できる機能を持つ一般家庭での使用を想定したマットレスです。

2 各部の名称と部品の確認

<マットレス本体>

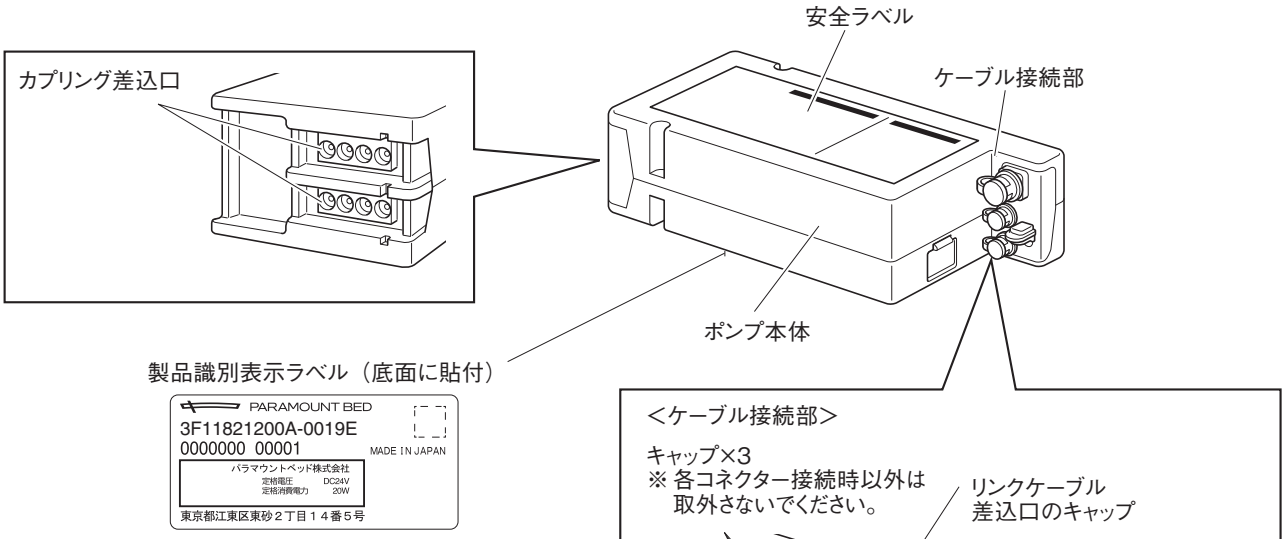
※このエアマットレスには表・裏・頭側・足側があります。白い面を表にし、ブランドタグが頭側に来るように設置してください。

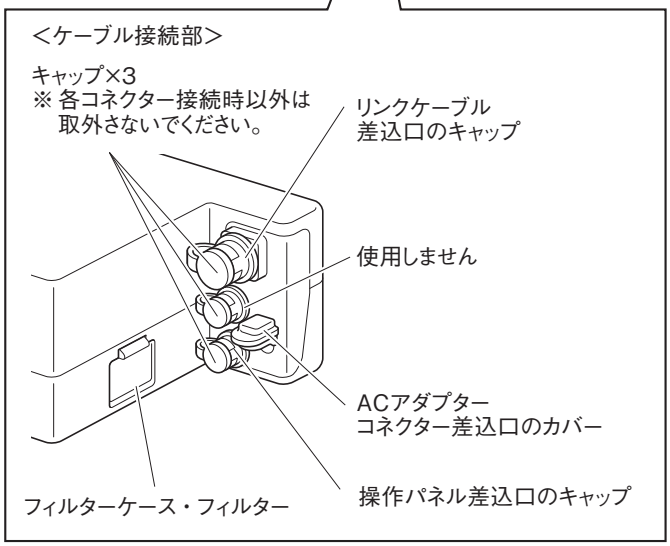




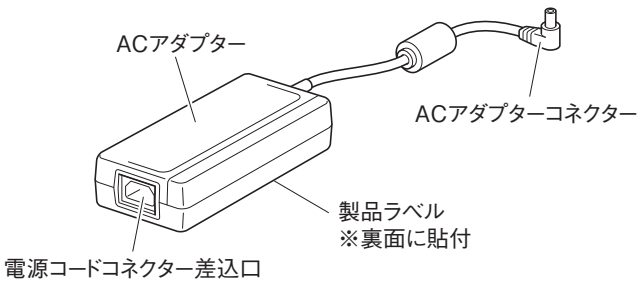
2 各部の名称と部品の確認

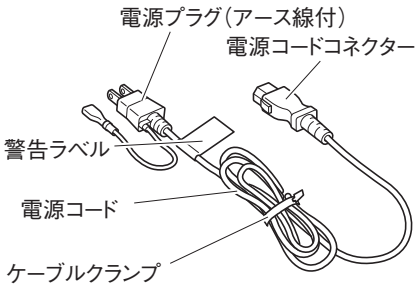
＜ポンプ本体＞



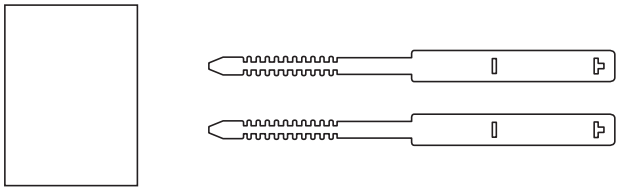


＜ACアダプター・電源コード＞





＜その他付属品＞



取扱説明書（本書）×1　　ベッド配線用クランプ×2

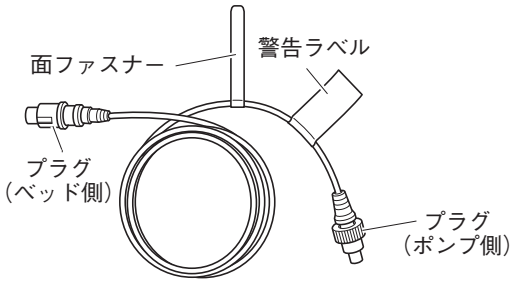
＜操作パネル＞

※ 別売品、またはMS-C700N、
MW-C700Nは付属しています。

操作パネル　RC-2020

＜ベッドリンクケーブル＞

※別売品、またはMS-C700NS、MW-C700NSは付属しています。



Eタイプ（E97CQ）

3 安全に使用するための注意事項

■必ずご使用の前にこの「安全に使用するための注意事項」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度に応じて「⚠警告」と「⚠注意」の2つに区分しています。**いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。**

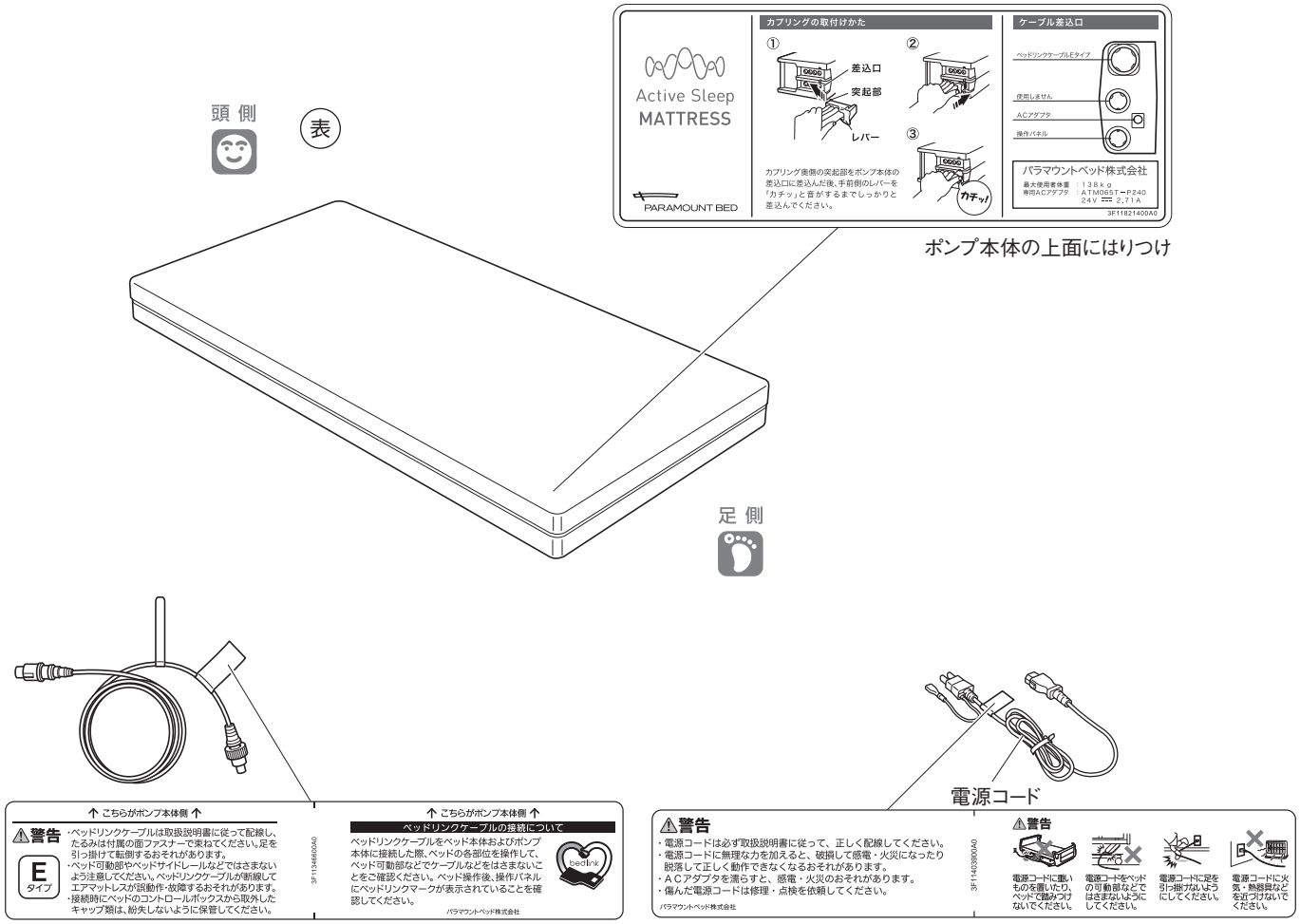
⚠ 警告（けいこく）	**この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷（骨折・圧迫・麻痺（まひ）など）を負う可能性が想定される内容を示しています。**
⚠ 注意（ちゅうい）	**この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷（打撲・すり傷・切り傷など）を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。**

※取扱説明書をお読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

〔警告ラベル・安全ラベルについて〕

●注意事項の中で、特に注意していただきたい項目をラベルなどにして下記の場所に貼付してあります。はがしたり傷つけたりしないでください。
・ポンプ本体の上面
・電源コード

●警告ラベル･安全ラベルが傷ついたり､はがれたりした場合は､販売店から新しい警告ラベル･安全ラベルを取寄せ､貼り直してください。



3 安全に使用するための注意事項

⚠ 警告（けいこく）

■エアマットレスを初めて使用する際や長期保管後使用を再開する際は、本取扱説明書をよくお読みになり、エアマットレスの使用方法などを十分ご理解のうえ使用してください

●誤操作するなどして、思わぬけがをするおそれがあります。

■エアマットレスの上で立ちあがったり、飛び跳ねたりしてエアマットレスに衝撃を与えないでください

●転落・転倒してけがをしたり、エアマットレスが破損したりするおそれがあります。

■乗り降りしたり、端座位をとったりする際には転落・転倒に注意してください

●本製品は特性上沈み込みやすい部位があります。特に頭側や足側で乗り降りする際は十分注意してください。

■マットレス本体とポンプ本体の接続部分に強い衝撃を加えないでください

●マットレス本体とポンプ本体の接続部分へ、車いす・介護リフトなどを衝突させたり、膝・腰を乗せたりすると、カプリングが外れてエアマットレスから空気が抜けるおそれがあります。

■ポンプ本体およびケーブル接続部に強い衝撃を加えたり、腰・膝などで人の荷重をかけたり、重いものを載せたりしないでください

●ポンプ本体が破損･変形し、感電･火災のおそれがあります。

■ポンプ本体や操作パネル・ベッドリンクケーブルなどの電装品の取扱いに注意してください

●エアマットレスが誤動作してけがをしたり、故障の原因となったりします。また、ショートなどにより感電・火災のおそれがあります。
- ・踏みつけたり、押しつけたり、無理な力をかけたりしないでください。
- ・ぶつけたり傷つけたりしないでください。
- ・落としたり、コードを無理に引っ張ったりしないでください。
- ・水をかけたり濡れた手で触ったりしないでください。

●傷んだ操作パネルなどの電装品は、修理（交換）を依頼してください。

■操作が理解できないと思われる方（12歳以下のお子様や認知症の方など）に操作させないでください

●操作が理解できないと思われる方が1人で操作パネルなどを操作した場合、エアマットレスやベッドなどが誤動作してけがをしたり、故障したりするおそれがあります。

■乳幼児やお子様には使用しないでください

●本製品は乳幼児やお子様向けには設計されていません。エアマットレスとベッドなどのすき間に身体の一部がはさまれてけがをしたり、圧迫されて窒息したりするおそれがあります。

■エアマットレスの上でタバコを吸ったりしないでください

●火災などの原因となります。

■側地（トップカバー）のファスナーが開いた状態で使用しないでください

●開いているファスナーから水分などが浸入し、ショートして感電したり、故障したりする原因となります。

■水などをこぼさないでください

●ポンプ本体や操作パネルなどの電装品に、水などをこぼさないでください。ショートして感電したり、故障したりする原因となります。誤ってこぼしてしまった場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはパラテクノコールセンター（☞42ページ）までご連絡ください。

■エアマットレスを壁などに立てかけないでください

●エアマットレスが倒れて電装品が破損し、感電・火災のおそれがあります。

■エアマットレスを移動させる際は、電源プラグをコンセントから抜いてください（ACアダプターを使用する場合のみ）

●電源プラグをコンセントに差したままエアマットレスを移動させると、電源プラグや電源コードが破損・断線して、感電・火災のおそれがあります。

■人が乗った状態での移動はしないでください

●マットレス本体を移動する際は、人や重いものが乗っていない状態で移動してください。マットレス本体の上に人や重いものが乗った状態で移動すると、人が転落してけがをしたり、マットレス本体が破損したりするおそれがあります。

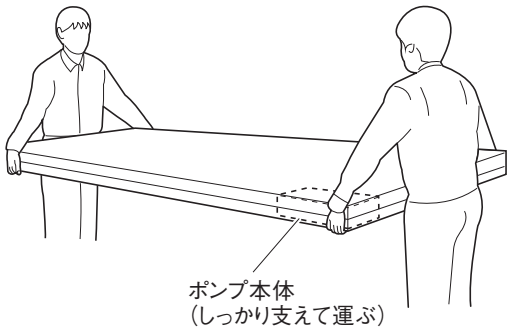
⚠ 警告

■エアマットレスの上にシーツやパッド以外のもの（他のマットレス等）を載せないようにしてください

●使用中のずれにより、人が転落してけがをしたり、マットレスの厚みが増すことで正しく機能しなかったりするおそれがあります。

■エアマットレスを移動する際は、2人以上で頭側と足側を持ち、ポンプ本体を支えながら移動してください

●エアマットレスを落とし、ポンプ本体が破損した場合、誤動作してけがをするおそれがあります。また、ショートなどにより感電・火災のおそれがあります。



■コード類（電源コードなど）を傷つけないでください

●コード類が破損し、感電･火災のおそれがあります。
- ・ベッドの可動部でコード類をはさまないようにしてください。
- ・コード類に重いものを置いたり無理な力を加えたりしないようにしてください。
- ・ベッドでコード類を踏みつけないでください。

●傷んだコード類は修理（交換）を依頼してください。

■エアマットレスの電源は直接コンセントからとってください（ACアダプターを使用する場合のみ）

●延長コードの容量を超える電気製品を同時に接続して使用すると、電源コードや電源プラグが発熱して火災のおそれがあります。

■電源コード・電源プラグは正しく配線してください（23ページ参照）

●間違った配線をすると、手･足などが引っ掛かりけがをするおそれがあります。また、電源コードや電源プラグがベッドの可動部にはさまれて断線し、感電・火災のおそれがあります。

■電源プラグにほこりを付着させないでください

●電源プラグの表面にほこりが付着していると水分を含んで電流が流れ、ショートなどにより、感電・火災のおそれがあります。

●電源プラグの表面にほこりが付着している場合、乾いた布などでよく拭き取ってください。

■電源プラグに無理な力を加えないでください

●電源プラグが破損し、感電･火災のおそれがあります。

■電源コードや操作パネルケーブルに足を引っ掛けないように注意してください

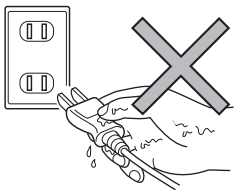
●転倒してけがをするおそれがあります。

●電源コードや操作パネルケーブルが破損し、感電・火災のおそれがあります。

■電源プラグを抜く際は、電源プラグを持って抜いてください

●電源コードのみを持って引き抜くとコードが傷んで、感電･火災のおそれがあります。

■電源プラグを濡れた手で抜き差ししないでください



●ショートして感電したり、故障したりするおそれがあります。

■エアマットレスと組合せて使用するベッドなどは弊社が指定する適合品をご使用ください

●指定以外の製品や他社製品と組合せると、意図せぬすき間の発生や製品同士の接触、安定性の低下などにより、けがをしたりエアマットレスが破損したりするおそれがあります。適合品については、41ページを参照してください。

■エアマットレスはベッドの幅・長さにあわせたものをご使用ください

●ベッドの幅や長さにあわないエアマットレスを使用すると意図せぬすき間が発生し、はさまれてけがをするおそれがあります。

3 安全に使用するための注意事項

⚠ 警告（けいこく）

■エアマットレスがベッドからはみ出して滑り落ちないように注意してください
- ベッドの背あげをする際や使用する方がベッドから乗り降りする際に、エアマットレスがベッドからはみ出すとエアマットレスが滑り落ち、使用する方が転落･転倒するおそれがあります。エアマットレスは特性上、重量が軽いので十分に注意してください。

■ベッドリンクケーブルのはさみ込みに注意してください
- 配線は10～14ページを参照して、正しく行ってください。ベッド可動部へのはさみ込みなどにより、ベッドリンクケーブルが破損し、感電・火災のおそれがあります。

■ベッドリンクケーブルはたるみがないように正しく配線してください。（10～14ページ参照）
- 足を引っ掛けて転倒し、けがをするおそれがあります。

■ベッドリンクケーブルを抜き差しする際は、ベッドの電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください
- エアマットレスやベッドなどが誤動作したり、故障したりするおそれがあります。

■電子治療器を使用するときは、電源プラグをコンセントから抜いてください
- 電子治療器（マイクロ波治療器、超短波治療器など）を同時に使用した場合、エアマットレスの故障や誤動作の原因となります。

■電気掛毛布などの電気機器を使用する場合は、以下の項目に注意してください
- 温度を40℃以下にしてください。エアマットレスのポンプ本体が発熱し、火災のおそれがあります。また、エアマットレスの故障の原因となります。
- ベッドの可動部でコード類（電源コードなど）をはさまないように設置してください。コード類が破損し、感電・火災のおそれがあります。
- ご使用になる電気機器の取扱説明書などで、安全な使用方法をご確認のうえご使用ください。
- 電気敷毛布など、身体の下に敷く電気機器は使用しないでください。

■マットレス本体・ポンプ本体・操作パネル・ベッドリンクケーブルは定期的に点検してください（33ページ参照）
- 使用の頻度や環境により、製品は摩耗・劣化します。定期的に各モードの動作、破損の有無などを点検してください。摩耗･劣化した状態で使い続けると、思わぬけがをするおそれがあります。

■被災したエアマットレスは点検・修理を依頼してください
- 地震･火災･水害などで被災したエアマットレスは、お買い上げの販売店またはパラテクノコールセンター（☞42ページ）まで点検･修理をご依頼ください。電装品のショートや漏電による感電･火災やエアマットレスの破損･変形による動作の異常によって、けがをするおそれがあります。

■お客様による修理・改造はしないでください
- 思わぬけがや破損の原因となります。

＜INTIME2000と併用される場合＞

■身体のはさまれに注意してください
- ベッドサイドレールやベッド用グリップなどと一緒に使用される場合は、それらの製品やベッドと、エアマットレスとのすき間に身体をはさまれると、けがをしたり、圧迫により窒息したりするおそれがあります。
- 本製品は、特性上、沈み込みやすいので十分注意してください。

■身体の一部がベッドやベッドサイドレールなどのすき間に入った状態で、操作パネルなどを操作しないでください
- すき間にはさまれて、けがをするおそれがあります。
- 特に、予測できない行動をとると思われる方や体位を自分で保持できない方には十分注意してください。

■ベッドサイドレール使用時もベッドからの転落に十分注意してください
- ベッドサイドレールを乗り越えて転落し、けがをするおそれがあります。
- このエアマットレスは他のマットレスに比べ厚みがあるため、相対的にベッドサイドレールが低くなり、ベッドサイドレールを乗り越えやすくなるのでご注意ください。

■エアマットレスはベッド上に直接設置し、エアマットレスの上にはシーツやマットレスパッド以外のものを敷かないでください
- 厚みが増すと、ベッドサイドレールを乗り越えやすくなり、使用する方がベッドから転落したり、ベッドサイドレールとのすき間に身体をはさまれたりして、けがをするおそれがあります。

⚠注意

■複数の方が同時にエアマットレスに乗らないでください
- エアマットレスが破損するおそれがあります。

■最大使用者体重を超える方には使用しないでください
- このエアマットレスの最大使用者体重は138kgです。最大使用者体重を超える方が使用すると、破損などのおそれがあります。

■表・裏・頭側・足側を正しく設置して使用してください
- 機能が十分に発揮されない可能性があります。

■電源プラグはすべての配線が終了してからコンセントに差し込んでください
- 電源プラグがコンセントに差し込まれたまま操作パネルやベッドリンクケーブルの取外しを行うと、操作パネルやポンプ本体、ベッドが破損するおそれがあります。

■エアマットレスの表面（ひょうめん）に針など鋭利なものを接触させたり、衣服のポケットに鋭利なものを入れた状態で使用したりしないでください
- 内部のエアセルが破損するおそれがあります。

■空気を入れた状態のエアマットレスを無理に折り曲げないでください
- 破損·変形の原因となります。

■側地や詰め物が汚れたり破損したりした状態では使用しないでください
- 側地が汚れた場合は、「お手入れ」（32ページ参照）に従って、洗濯してください。
- 側地が破損した場合は、側地を交換してください。交換方法などについては、販売店またはパラテクノコールセンター（☞42ページ）までお問い合せください。
- エアマットレス内部が汚れたり破損したりした場合は、販売店またはパラテクノコールセンター（☞42ページ）までご連絡ください。

■火気または温度の高いものを近づけないでください
- エアマットレスの近くで、ストーブなどの熱器具を使用しないでください。変質・変形・発火などの原因となります。

■氷まくらや保冷剤などの冷却作用のあるものはエアマットレスに直接載せないでください
- エアマットレスに急激な温度変化を与えると、内部で結露が起こることがあります。結露により、側地やエアマットレス内部が劣化するおそれがあります。

■フローリングなどの床面に直接敷いて使用する場合は、床面に湿気がたまらないように注意してください
- 直接床面に敷いた場合、マットレスと床面の間に湿気がたまりやすく、結露やカビなどが発生する原因となります。
- 除湿シートやすのこなどを併用して床面に湿気がたまらないようにした状態で使用することをおすすめします。

■スプレータイプの殺虫剤をエアマットレスに直接噴射しないでください
- 殺虫剤に含まれる溶剤によって、ポンプ本体などの樹脂部品などが破損・変色・溶解するおそれがあります。また、破損·溶解した部分で思わぬけがをするおそれがあります。

■マットレス洗浄機やオートクレーブ滅菌器・オゾン殺菌器・洗濯機などでは洗浄しないでください
- エアマットレスや洗浄・殺菌設備などが変質・破損・劣化するおそれがあります。

＜INTIME2000と併用される場合＞

■チューブ（ドレーン）などがはさまれないように注意してください
- エアマットレスとベッドやベッドサイドレール・ベッド用グリップなどのすき間にチューブ（ドレーン）などがはさまれると、チューブ（ドレーン）などが抜けたり、つぶれたりするおそれがあります。

4 機能

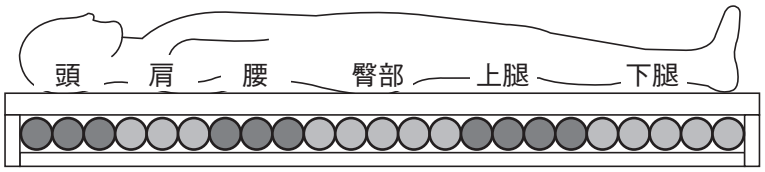
■このエアマットレスには以下の機能や設定モードがあり、エアマットレスのかたさを変化させることなどができます。

●各機能の操作方法やモードの切替方法は、26～31ページを参照してください。

①かたさ調整機能

●エアマットレス全体のかたさを3段階の中から調整できます。さらに「頭、肩、腰、臀部、上腿、下腿」の各部位ごとのかたさを10段階から個別に調整・登録できるメモリー機能があります。

※メモリー機能には2種類まで、かたさを登録できます。



●操作はエアマットレスに寝た状態で行っていただくことをお勧めします。
●エアマットレス端部のかたさ調整はできません。
●操作がされない場合も、エアマットレスのかたさを維持するために定期的にポンプ本体が動くことがあります。

②ふかっと機能

●肩から臀部の部位を一時的に柔らかくすることで、柔らかいマットレスに沈み込むような体感を感じていただくことができます。

●お好みに合わせて、就寝前などのリラックスしたいときにご使用いただくことをお勧めします。

③内部換気機能

●エアマットレス内部に定期的に空気を送り出すことで、エアマットレス内に浸透した湿気や熱を排出します。

④ベッドリンク機能

●ベッドリンクケーブルを通してベッドからエアマットレスに電源を供給します。
●ベッドの背角度に応じてエアマットレス中央部のかたさを自動で調整し、背あげ時の臀部の過度な沈み込みを防止します。
※適合ベッドに対してベッドリンクケーブル接続時のみ使用可能です。
※ACアダプターと併用した場合はACアダプターから優先して給電されます。

■Active Sleep ANALYZERと組み合わせてご使用いただくことにより、以下の操作ができます。

●スマートフォンでの操作
ベッド操作およびエアマットレスの操作を1台のスマートフォンでより直感的に行うことができます。
※操作を行うには、専用アプリケーション（Active Sleep App）が必要になります。詳しくは、Active Sleep ANALYZERの取扱説明書をご覧ください。

●エアマットレスに寝た時に、自動で設定されたかたさに調整します。
※長時間操作がない場合、徐々に空気が抜けることでかたさが変わることがあるため、自動で設定されたかたさに再度調整し、かたさを維持するとともに、破損の発生を防ぐ機能です。

5 設置について

■エアマットレスの設置は、組み合わせる製品によって、設置や配線方法が異なります。以下を参照して必要な作業を行ってください。

●適合ベッド（41ページ参照）およびActive Sleep ANALYZERと組合わせる場合
1.マットレス本体の設置（10ページ参照）
2.ベッドリンクケーブルとベッドの配線（11ページ参照）

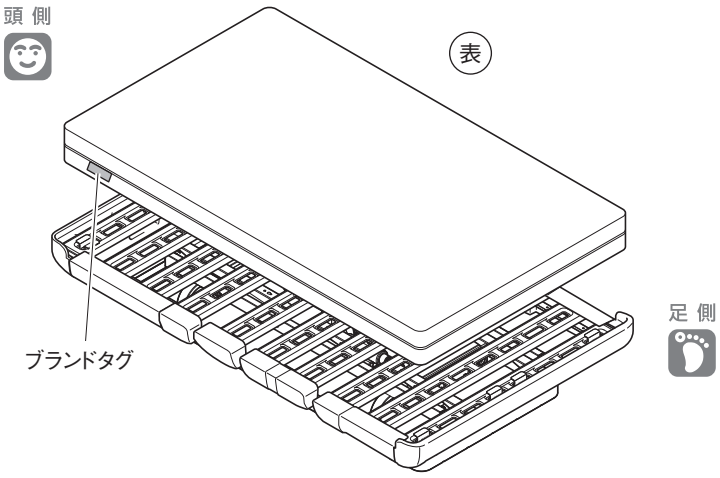
●Active Sleep ANALYZERと組合わせる場合
1.マットレス本体の設置（10ページ参照）
2.Active Sleep ANALYZERの設置およびポンプ接続ケーブルの配線と接続（16ページ参照）
3.電源コードの配線と接続（23ページ参照）

●エアマットレス単体で使用する場合
1.マットレス本体の設置（10ページ参照）
2.操作パネルの取付けおよびケーブルの配線と接続（19ページ参照）
3.電源コードの配線と接続（23ページ参照）

●低温・乾燥した環境では、静電気が発生するおそれがあります。設置する際や使用する際はご注意ください。

マットレス本体の設置

■このエアマットレスは、ベッド上に直接敷いてお使いください。



※イラストはActive Sleep BEDに設置する状態を示しています。

●マットレス本体を設置する際は、他のマットレスの上に設置せず、ベッド上に直接敷いてください。
●マットレス本体を設置する際は、ベッドのボトムをフラットな状態にして、ベッドのボトム上に障害物がないことを確認してください。
●このエアマットレスには表･裏、頭側・足側があります。マットレス本体を設置する際は、白い面を表にし、ブランドタグが頭側に来るように設置してください。

5 設置について

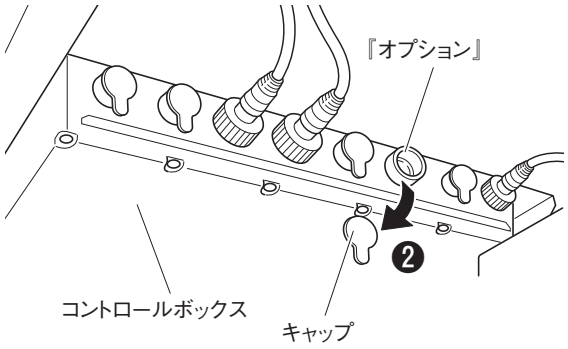
ベッドリンクケーブルとベッドの配線

■ベッドリンクケーブルを使用して、弊社指定の適合するベッドにエアマットレスを接続することで、ベッドリンク機能（9ページ参照）とベッドからの電源供給機能を使用することができます。

●適合するベッドは、仕様の変更などにより変わる場合があります。ご不明な点は、販売店または直接弊社までお問い合せください。
●ベッドリンクケーブルの取外しは、取付方法と逆の手順で行ってください。

⚠ 警告（けいこく）	●ベッドリンクケーブルは、面ファスナーでたるみなくベッドに固定してください。ご使用になるベッドの取扱説明書もお読みになり、コード類がはさまれやすいベッドの可動部をご確認のうえ、ベッドの可動部などではさまないように注意してください。足などを引っ掛けて転倒するおそれがあります。また、ベッドの可動部やベッドサイドテーブルなどに引っ掛かりベッドリンクケーブルが破損し、感電・火災のおそれがあります。 ●ベッドリンクケーブルを抜き差しする際は、ベッドの電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。エアマットレスやベッドなどが誤動作したり、故障したりするおそれがあります。また、無理な力を加えないでください。差込部などが破損し、感電・火災のおそれがあります。

■ベッドリンクケーブルとベッドの接続方法（Active Sleep BEDの場合）

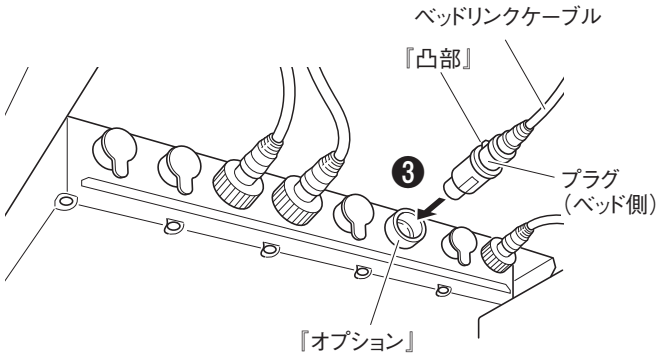


❶ベッドの電源プラグをコンセントから抜いてください。ベッドにファブリックが取付けられている場合は、ファブリックを取外してください。

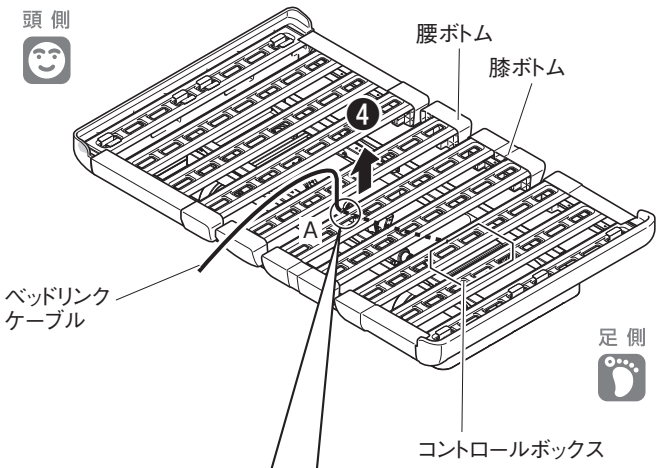
注記！ **●ファブリックの取外しについては、Active Sleep BEDの取扱説明書をご覧ください。**

❷ベッドのコントロールボックスの『オプション』に付いているキャップを取外してください。

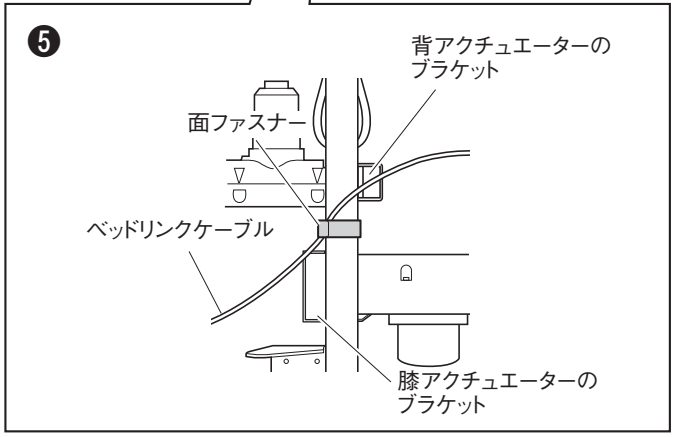
注記！ **●コントロールボックスから取外したキャップは、紛失しないように保管してください。**



❸ベッドリンクケーブルのプラグ（ベッド側）を、『凸部』を上向きにして、コントロールボックスの『オプション』に差込んでください。



❹ベッドリンクケーブルを膝ボトムの裏側を通し、腰ボトムと膝ボトムのすき間（左図A）から引出してください。

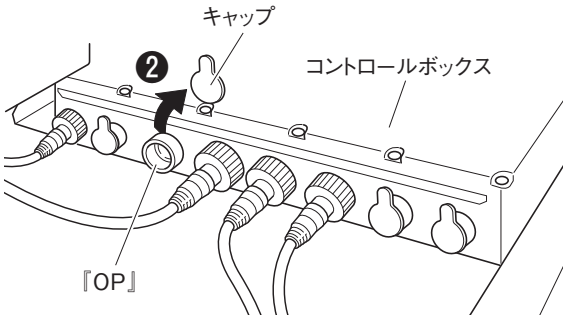


❺ベッドリンクケーブルを背アクチュエーターのブラケットと膝アクチュエーターのブラケットの間に面ファスナーで固定してください。

注記！ **●膝ボトムの裏側を通したベッドリンクケーブルはたるみがないように配線してください。**

5 設置について

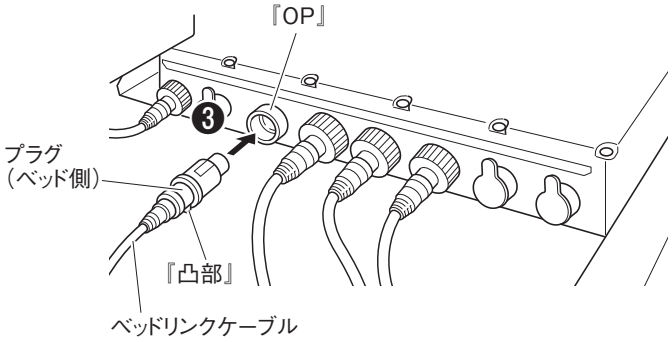
■ベッドリンクケーブルとベッドの接続方法（INTIME2000の場合）



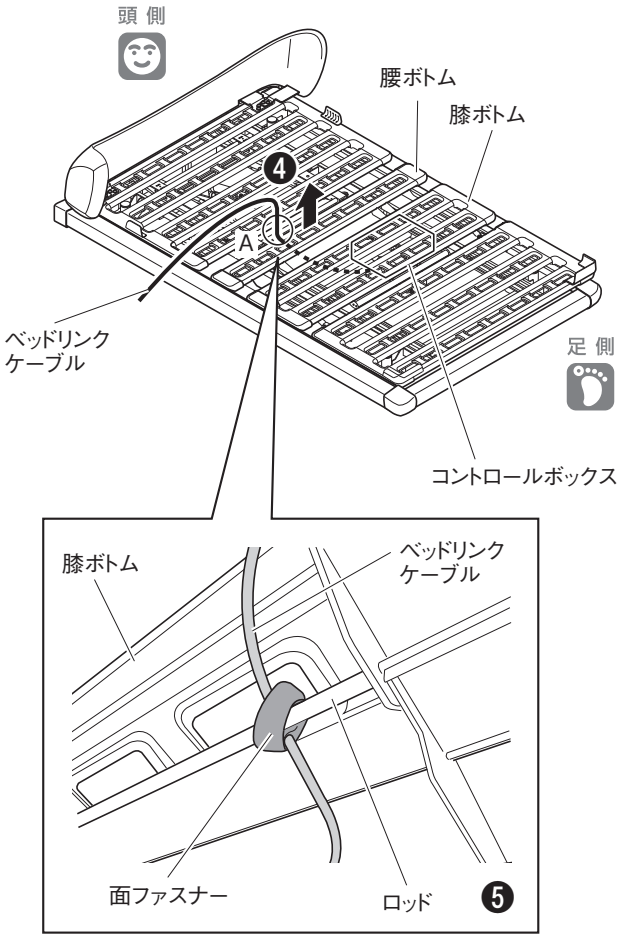
❶ベッドの電源プラグをコンセントから抜いてください。

❷ベッドのコントロールボックスの『OP』に付いているキャップを取外してください。

注記！ **●コントロールボックスから取外したキャップは、紛失しないように保管してください。**



❸ベッドリンクケーブルのプラグ（ベッド側）を、『凸部』を下向きにして、コントロールボックスの『オプション』に差込んでください。

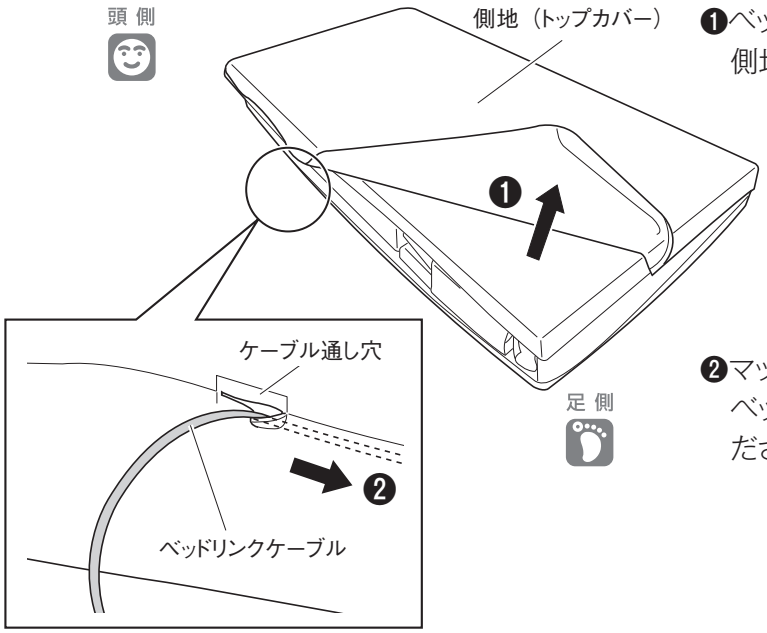


❹ベッドリンクケーブルを膝ボトムの裏側を通し、腰ボトムと膝ボトムのすき間（左図A）から引出してください。

❺ベッドリンクケーブルを膝ボトム裏側のロッドに面ファスナーで固定してください。

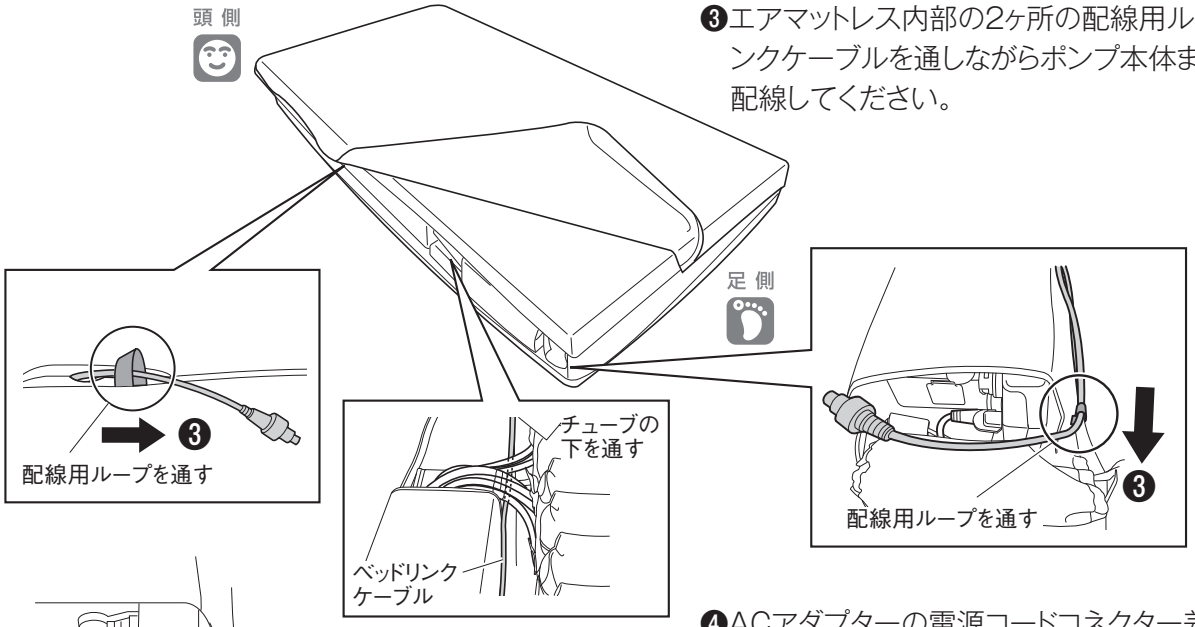
注記！ **●膝ボトムの裏側を通したベッドリンクケーブルはたるみがないように配線してください。**

■ベッドリンクケーブルとエアマットレスの接続方法

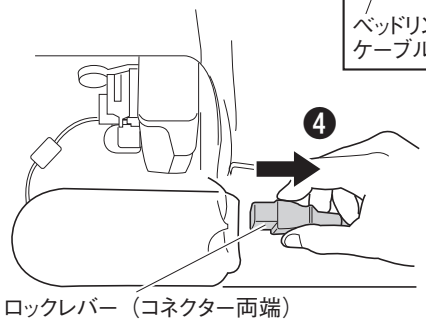


❶ベッド上にエアマットレスを設置し、マットレス本体の側地（トップカバー）のファスナーを開けてください。

❷マットレス本体の右側底面にあるケーブル通し穴からベッドリンクケーブルをエアマットレス内部に通してください。



❸エアマットレス内部の2ヶ所の配線用ループにベッドリンクケーブルを通しながらポンプ本体までケーブルを配線してください。

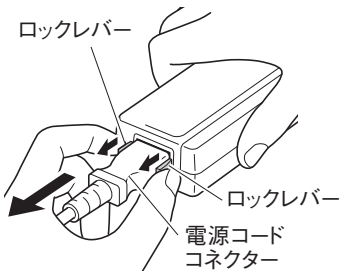


❹ACアダプターの電源コードコネクター差込口から電源コードを引き抜き、マットレス本体底面にあるコード通し穴から電源コードを引き出してください。

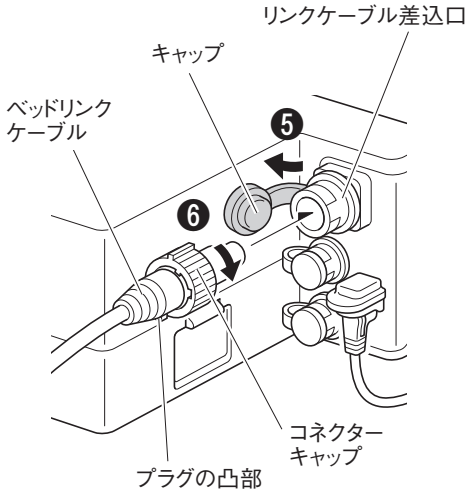
注記！ **●取外した電源コードは、紛失しないように保管してください。**

⚠ **警告**

●電源コードコネクターには抜け防止のロック機構が備わっています。電源コードをACアダプターの電源コードコネクター差込口から抜く際は、電源コードコネクター左右のロックレバーを引きながら抜いてください。ロックレバーを引かずに抜こうとすると、電源コードコネクターや電源コードが破損・断線して、感電・火災のおそれがあります。

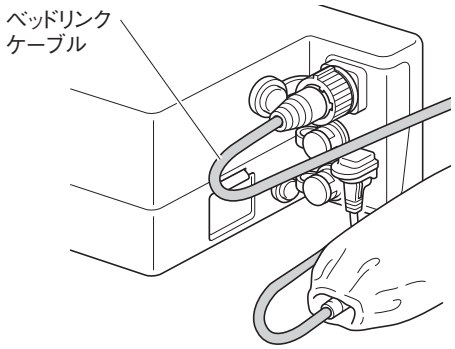


5 設置について



❺リンクケーブル差込口に付いているキャップを取外してください。

❻ベッドリンクケーブルのプラグ（ポンプ側）の『凸部』を下向きにしてリンクケーブル差込口に差込み、コネクターキャップを時計回りに回して固定してください。



❼ベッドリンクケーブルをACアダプターとポンプ本体のすき間に配置し、側地（トップカバー）をマットレス本体に被せてファスナーを閉じてください。

■ベッドリンクケーブル接続後の点検

Active Sleep BEDの場合

❶ベッドにファブリックを取付け、ベッドの電源プラグをコンセントに接続してください。

注記！ **●ファブリックの取付け方法については、Active Sleep BEDの取扱説明書をご覧ください。**

❷ベッドを操作し、膝ボトムを最大角度まで動かし、ベッドリンクケーブルの引っ掛かり等がないか確認してください。

❸ベッドを操作し、フラットな状態に戻してください。

INTIME2000の場合

❶ベッドの電源プラグをコンセントに接続してください。

❷ベッドを操作し、膝ボトムを最大角度、ベッドの高さを最大まで動かし、ベッドリンクケーブルの引っ掛かり等がないか確認してください。

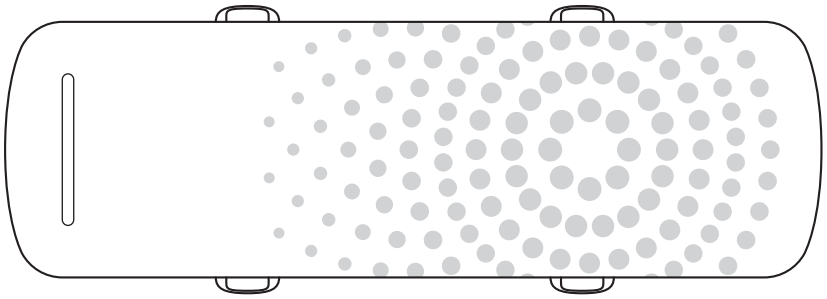
❸ベッドを操作し、膝ボトムをフラットな状態、ベッドの高さを最低に戻してください。

Active Sleep ANALYZERの設置およびポンプ接続ケーブルの配線と接続

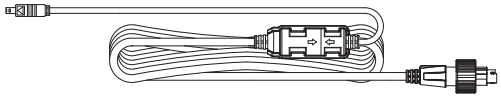
⚠ 警告

●ポンプ接続ケーブルは正しくは配線してください。間違った配線を行うと、動作不良やケーブルの破損などにより感電・火災の恐れがあります

Active Sleep ANALYZERの各部の名称



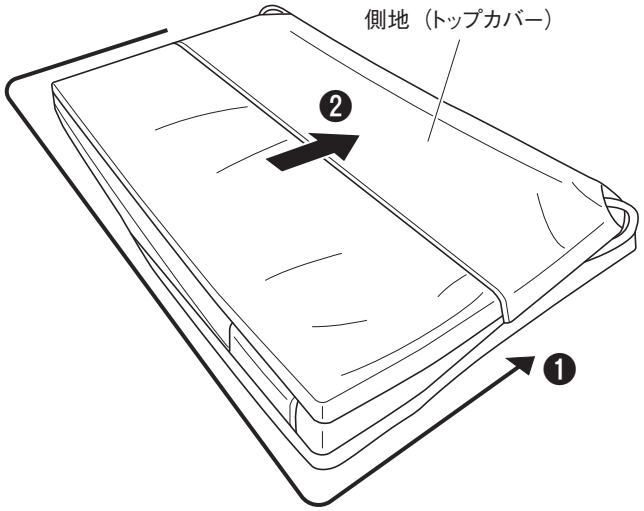
Active Sleep ANALYZER（本体）×1



ポンプ接続ケーブル×1

Active Sleep ANALYZERの設置方法

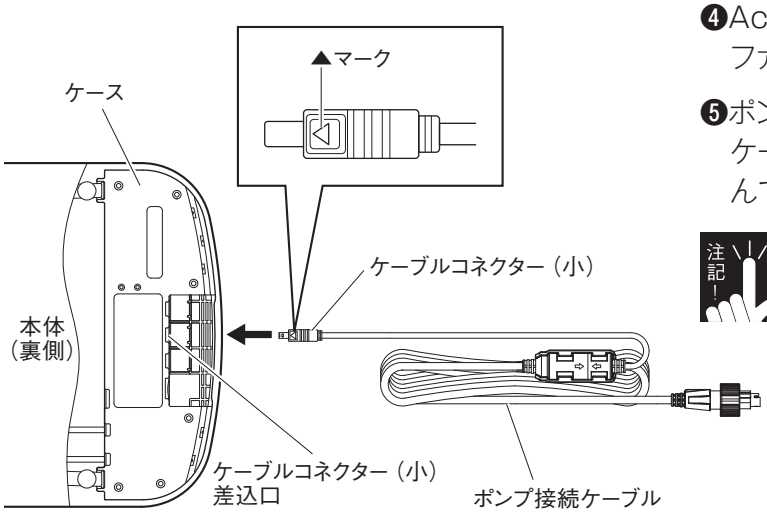
■設置する前に、必ずActive Sleep ANALYZERの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。



❶ベッド上にエアマットレスを設置し、エアマットレス本体の側地（トップカバー）のファスナーを開けてください。

❷側地（トップカバー）を矢印の方向（エアマットレス左側）にめくってください。

5 設置について

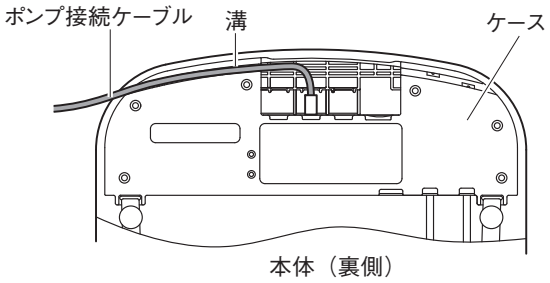


❹Active Sleep ANALYZER（本体）の裏側にあるファスナーを開き、ケースを出してください。

❺ポンプ接続ケーブルのケーブルコネクター（小）をケースにあるケーブルコネクター（小）差込口に差込んでください。

注記！

●ケーブルコネクター（小）の向きに気をつけて、ケーブルコネクター（小）差込口に差込んでください。

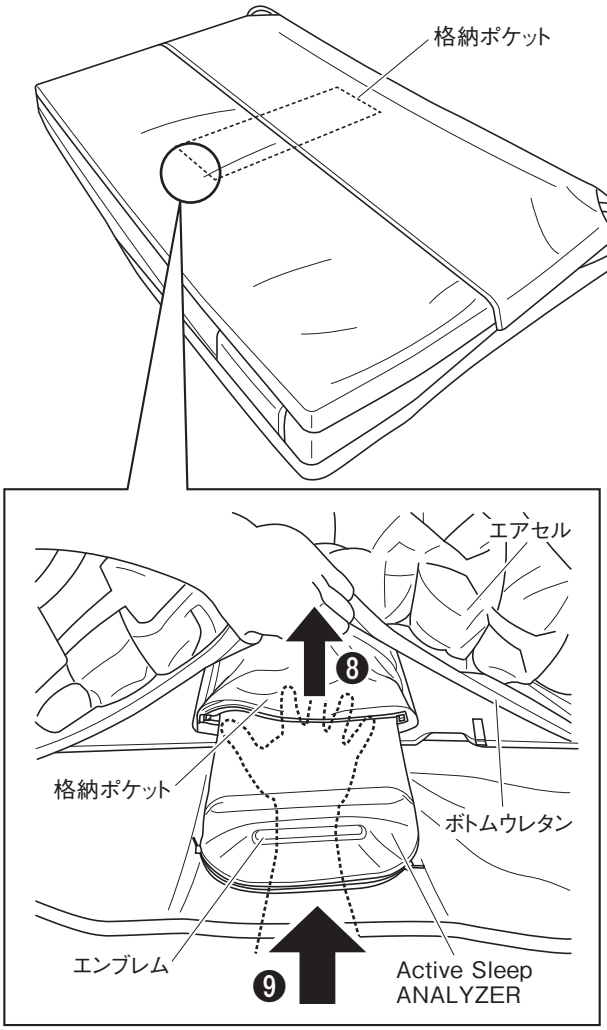


❻ポンプ接続ケーブルをケースにある溝に図の方向にはめ込んでください。

❼Active Sleep ANALYZER（本体）の裏側にあるファスナーを閉めてください。

注記！

●ファスナーを閉めるときにポンプ接続ケーブルを傷つけないようにしてください。

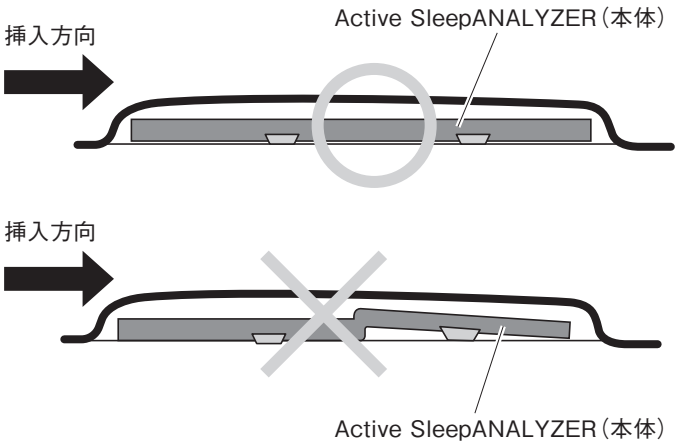


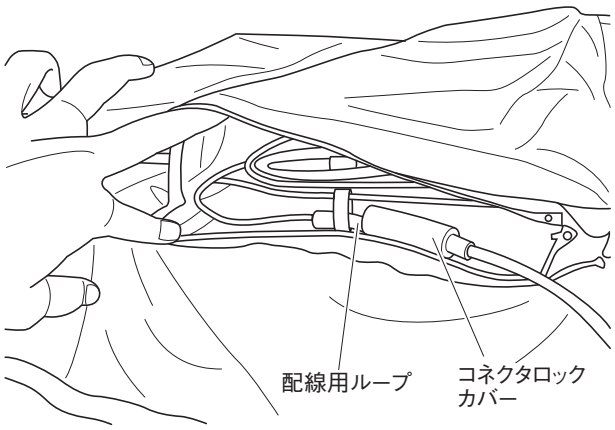
❽エアマットレスの格納ポケットの上にあるボトムウレタンとエアセルを持ち上げてください。

❾格納ポケットのファスナーを開け、Active Sleep ANALYZERをエンブレムを上向きにした状態で挿入し、奥に突き当たるまで挿入してください。

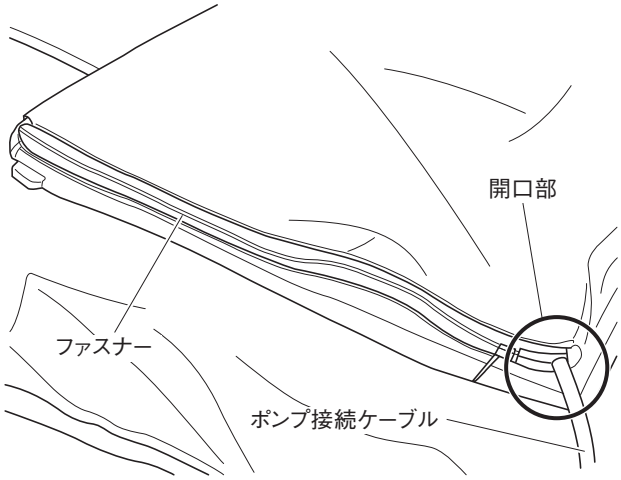
注記！

●格納ポケット挿入時、Active Sleep ANALYZERの折れ曲がりがないかご確認ください。



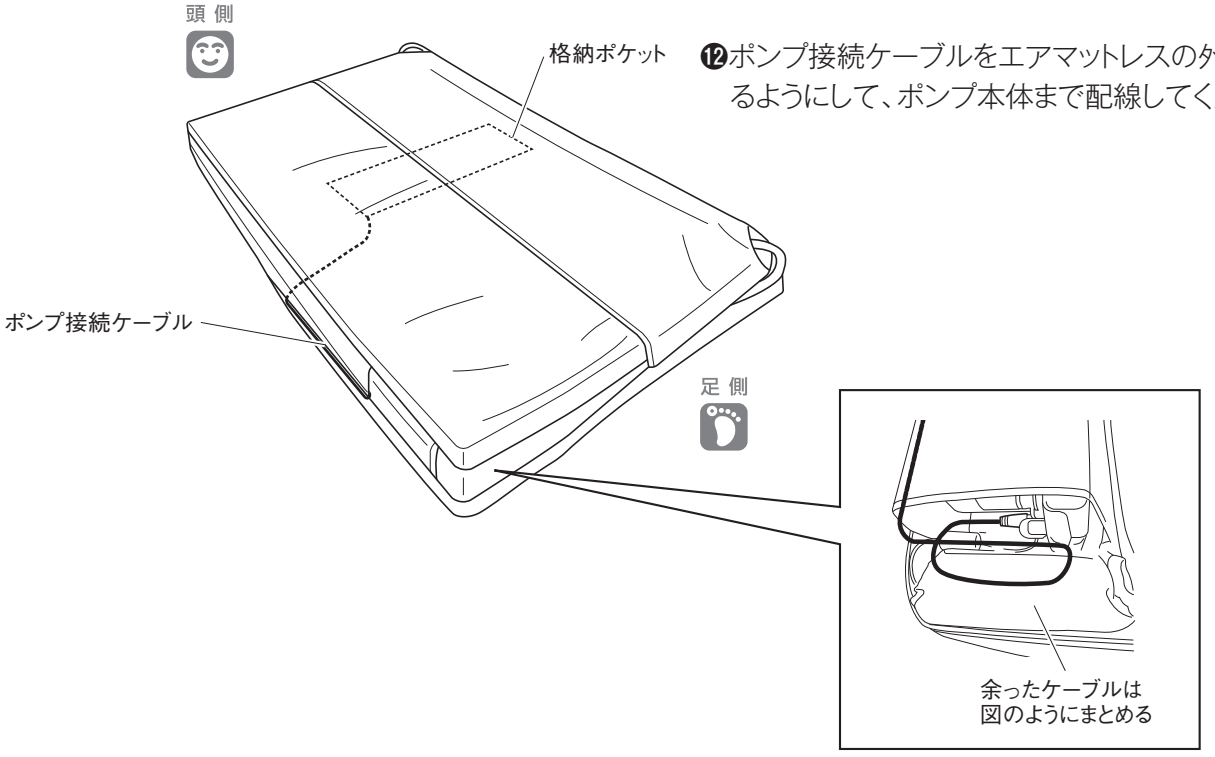


⑩ポンプ接続ケーブルを格納ポケット内部の配線用ループに通し、コネクタロックカバーが配線用ループを通過する位置まで配線してください。



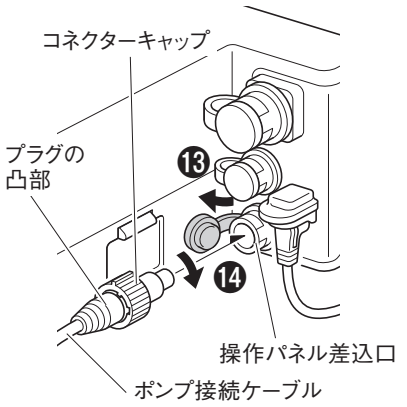
⑪ポンプ接続ケーブルを格納ポケットの開口部から出した状態で格納ポケットのファスナーを閉めてください。

●ファスナーを閉めるときにポンプ接続ケーブルを傷つけないようにしてください。



⑫ポンプ接続ケーブルをエアマットレスの外側を沿わせるようにして、ポンプ本体まで配線してください。

5 設置について



⓭ポンプ本体の操作パネル差込口のキャップを外してください。

⓮ポンプ接続ケーブルのプラグを『凸部』を下向きにして操作パネル差込口に差込み、コネクターキャップを時計回りに回して固定してください。

⓯側地（トップカバー）をマットレス本体に被せてください。

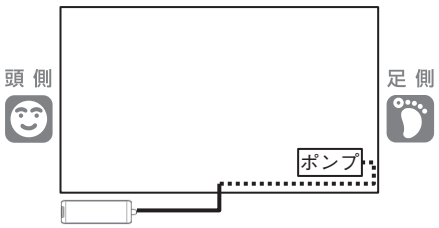
⓰側地（トップカバー） のファスナーを閉めてください。

操作パネルの取付けおよびケーブルの配線と接続

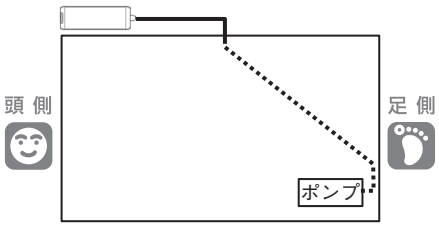
⚠ 警告（けいこく）	**●操作パネルケーブルは、エアマットレスへの乗り降りやサイドテーブルなどを使用しない側に配線してください。 操作パネルケーブルに足を引っ掛けて転倒するおそれがあります。また、操作パネルケーブルの破損などにより、感電･火災のおそれがあります。** **●操作パネルケーブルは正しく配線してください。 間違った配線をすると、手･足などが引っ掛かりけがをするおそれがあります。** **また、操作パネルケーブルがベッドの可動部にはさまれて断線し、感電･火災のおそれがあります。**

■操作パネルはエアマットレス本体の左右どちらからでも出すことができます。 本体のどちらに出すかによって配線方法が異なります。

右側から出す場合



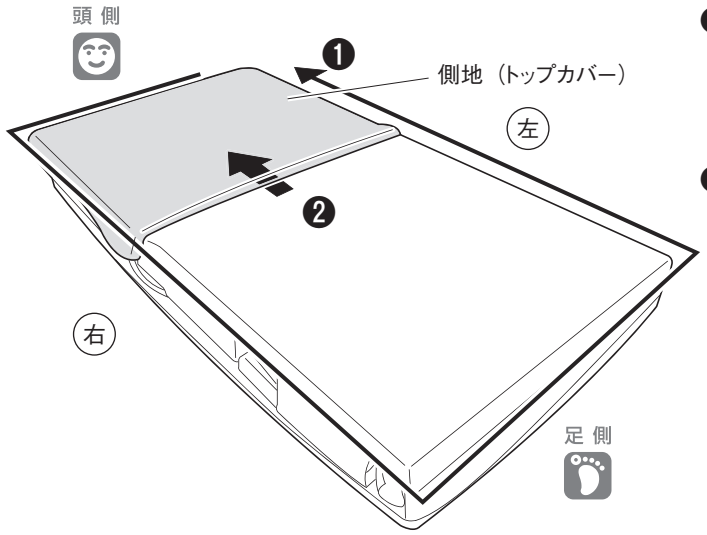
左側から出す場合



注記

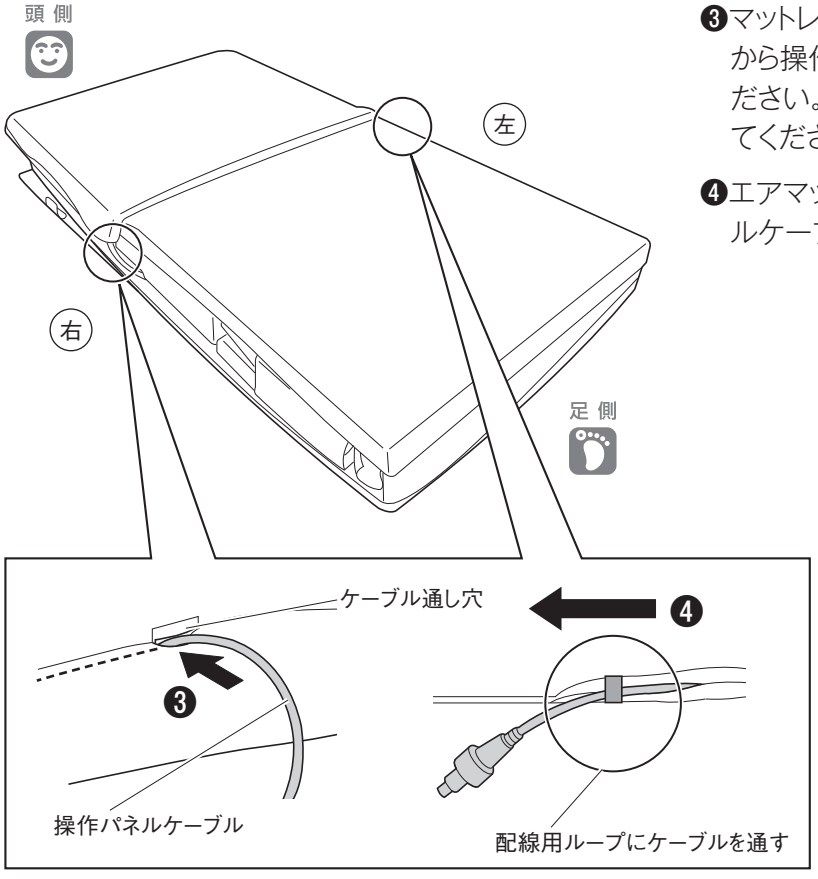
●Active Sleep BEDと組合せてご利用になる場合は、ベッドからファブリックを取外した状態で行ってください。ファブリックの取外し方法については、Active Sleep BEDの取扱説明書をご覧ください。

操作パネルの取付けおよびケーブルの配線



❶ベッド上にエアマットレスを設置し、エアマットレス本体の側地（トップカバー）のファスナーを開けてください。

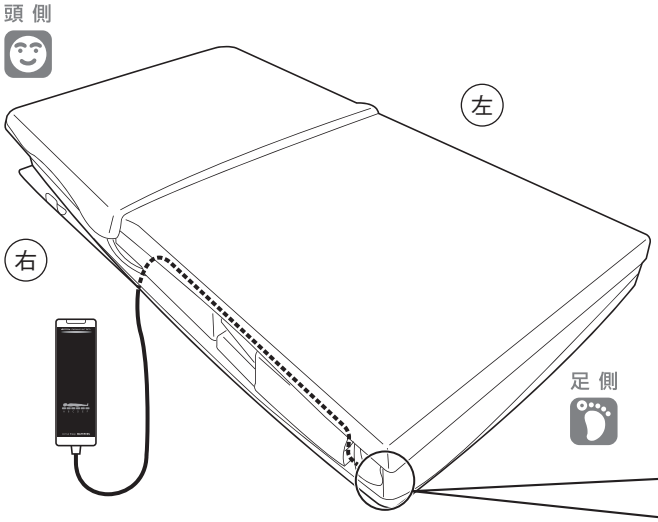
❷側地（トップカバー）を頭側にめくってください。



❸マットレス本体の底面にあるケーブル通し穴（左側）から操作パネルケーブルをマットレス内部に通してください。操作パネルを出したい方向の通し穴から通してください。

❹エアマットレス内部にある配線用ループに操作パネルケーブルを通してください。

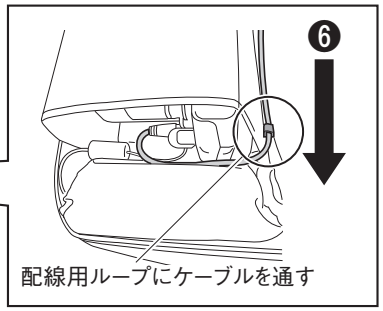
5 設置について

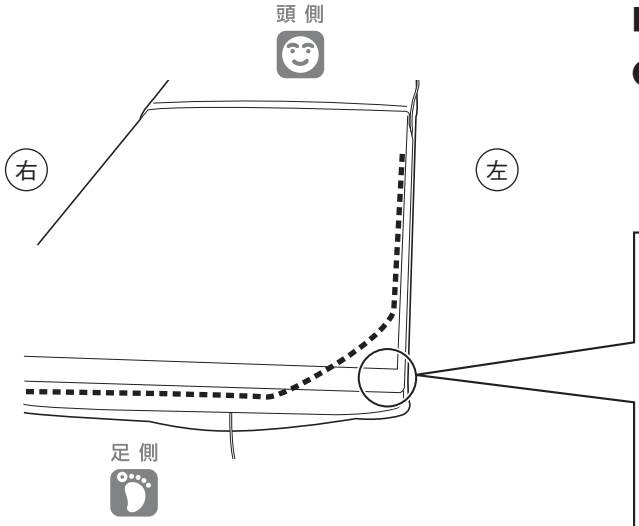


■操作パネルを右側に出す場合

❺左図のように側地（ボトムカバー）のふちに沿って操作パネルケーブルを配線してください。

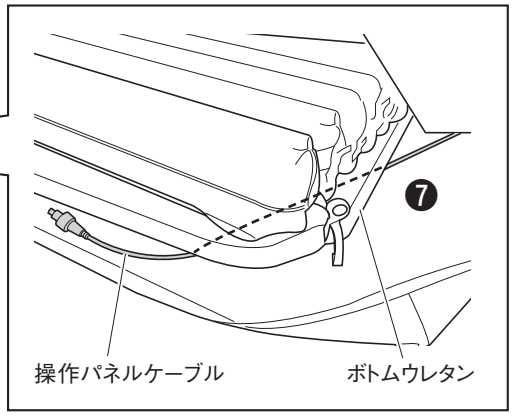
❻配線用ループに操作パネルケーブルを通してください。

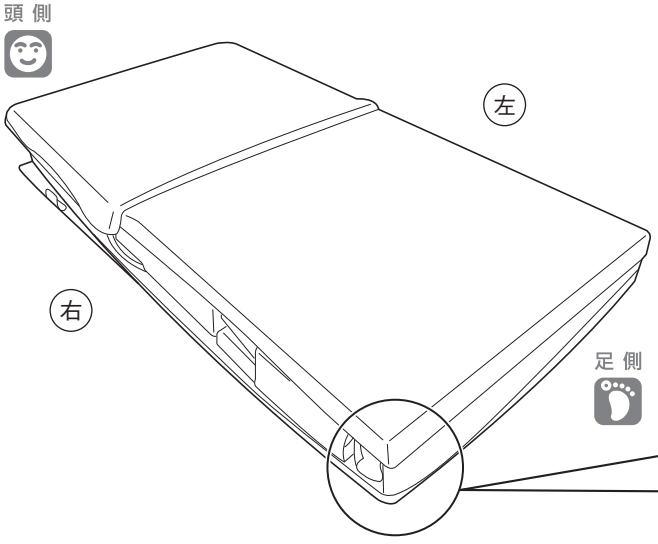




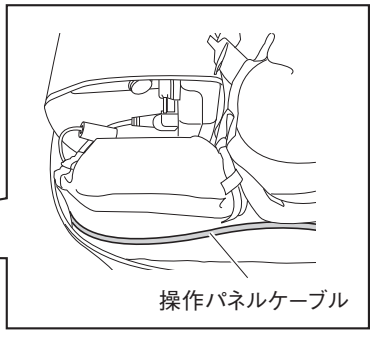
■操作パネルを左側に出す場合

❼左図のようにボトムウレタンの下をくぐらせながら、側地（ボトムカバー）のふちに沿って操作パネルケーブルを配線してください。

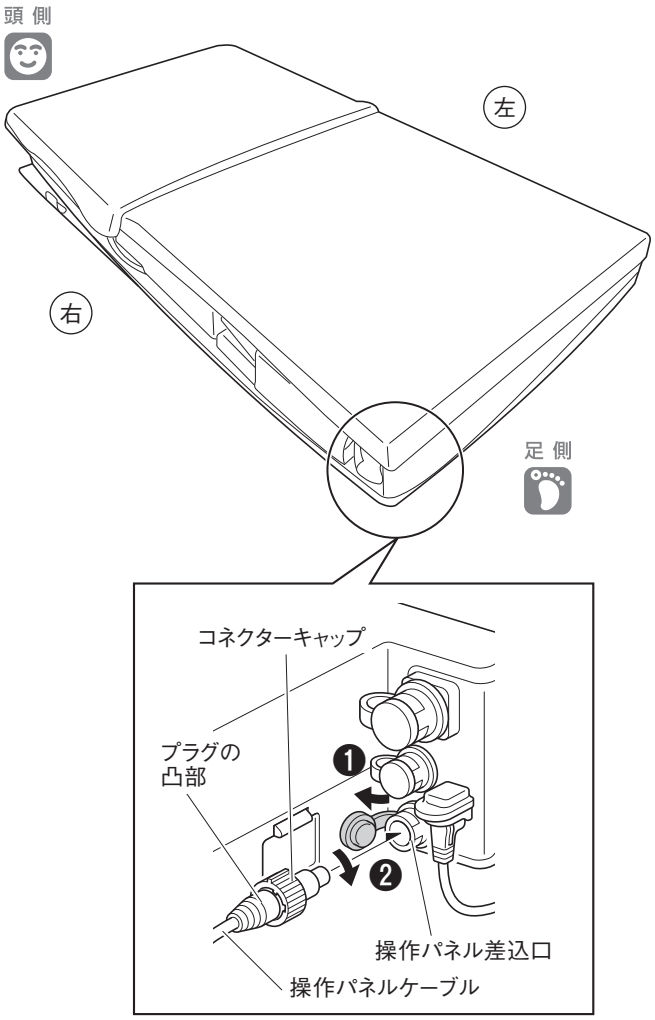




❽下図のように側地（ボトムカバー）のふちに沿って操作パネルケーブルを配線してください。

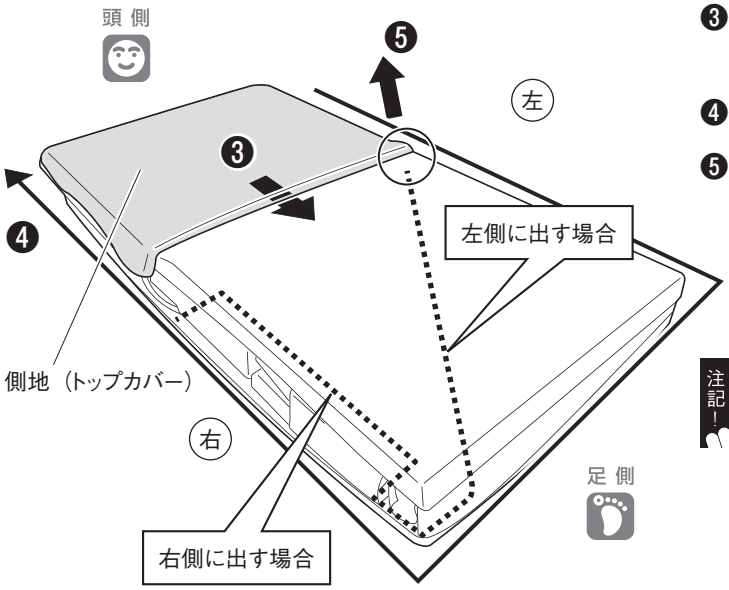


ポンプ本体への接続



❶ポンプ本体の操作パネル差込口のキャップを外してください。

❷操作パネルケーブルのプラグを『凸部』を下向きにして操作パネル差込口に差込み、コネクターキャップを時計回りに回して固定してください。



❸側地（トップカバー）をマットレス本体に被せてください。

❹側地（トップカバー）のファスナーを閉めてください。

❺左図の配線になるように、操作パネルケーブルを軽く引張り、長さを調節してください。

注記！

●操作パネルケーブルを強く引張りすぎないようにご注意ください。

5 設置について

電源コードの配線と接続

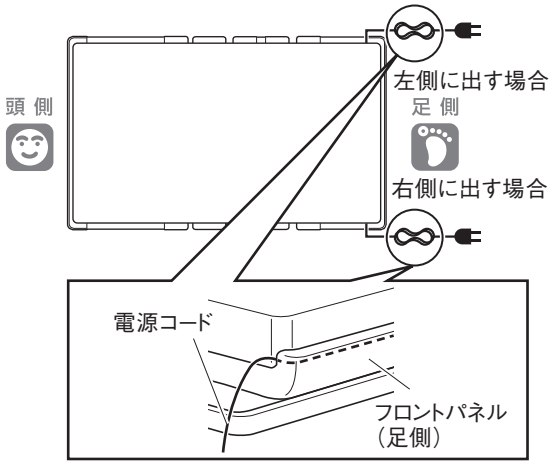
⚠ 警告

- **電源コードは、エアマットレスへの乗り降りやサイドテーブルなどを使用しない側に配線してください。電源コードに足を引っ掛けて転倒するおそれがあります。また、電源コードの破損などにより、感電・火災のおそれがあります。**
- **電源コード・電源プラグは正しく配線してください。間違った配線をすると、手・足などが引っ掛かりけがをするおそれがあります。また、電源コードがベッドの可動部にはさまれて断線し、感電・火災のおそれがあります。**
- **膝あげ機能付きのベッドの場合は、膝を最大（INTIME2000の場合はベッドの高さも最大）まであげた状態で配線してください。あげた状態で配線しないと、使用中に膝をあげた際に電源コードが引っ張られて断線し、火災のおそれがあります。**
- **INTIME2000の場合は、マットレス止め（足側）とエアマットレスの間に、コード類（電源コード・操作パネルのケーブル・ベッドリンクケーブルなど）をはさまないように配線してください。電源コードの破損などにより、感電・火災のおそれがあります。**

注記

- **ベッドリンク機能を使用する場合、ベッドから電源が供給されるので電源コードは不要です。詳しくは「ベッドリンクケーブルとベッドの配線」（☞11ページ）を参照してください。**
- **ベッドの各部の位置については、取扱説明書をご覧ください。**

ベッドからの電源コード取出し



❶Active Sleep BEDの場合

ファブリックが取付けられている場合は取外し、ベッドの膝あげ角度を最大にしてください。

INTIME2000の場合

ベッドの膝あげ角度、ベッドの高さを最大にしてください。

注記

- **ファブリックの取外し方法についてはActive Sleep BEDの取扱説明書をご覧ください。**

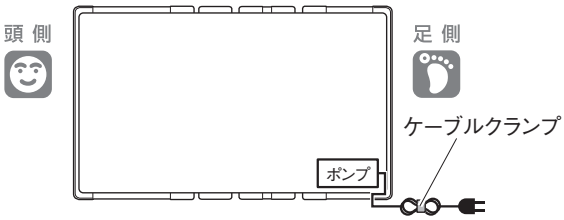
❷左図の通り、ベッドの足側のフロントパネル（Active Sleep BED）またはマットレス止め（INTIME2000）を迂回しながら電源コードをベッドの右側または左側に出してください。

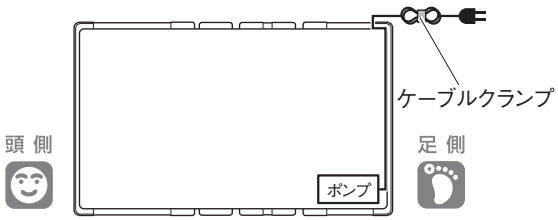
※イラストはActive Sleep BEDで説明しています。

コンセントへの接続

■足側にコンセントがある場合

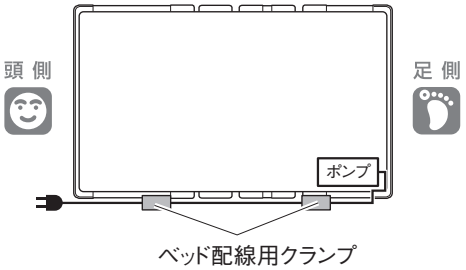
電源コードが邪魔にならないように、余った長さ分はケーブルクランプで束ねてください。

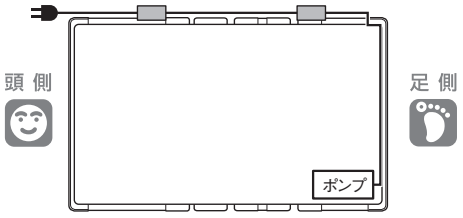




■頭側にコンセントがある場合

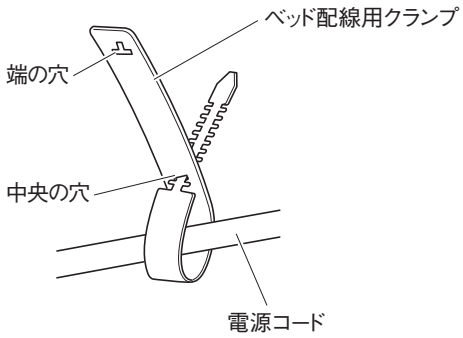
付属のベッド配線用クランプ（2ヶ所）で、ベッドの駆動部（Active Sleep BED）またはベースフレーム（INTIME2000）に固定してください。



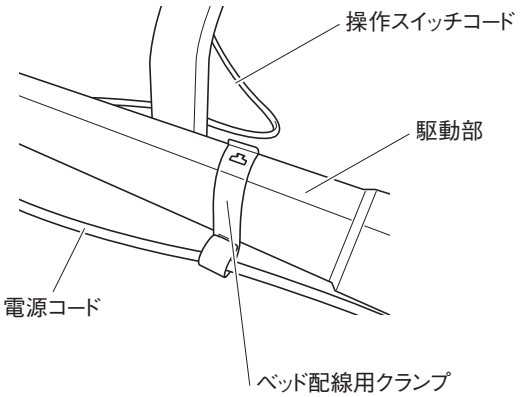


※イラストはActive Sleep BEDで説明しています。

❶

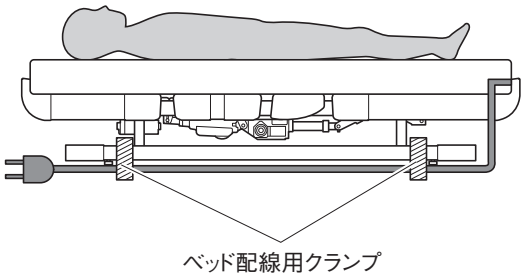


❷

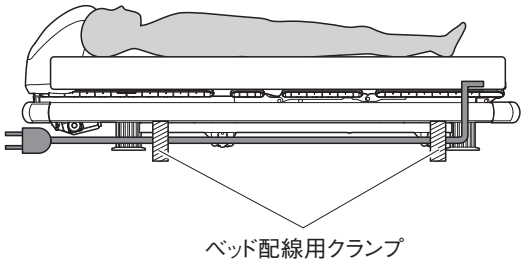


※イラストはActive Sleep BEDで説明しています。

❸Active Sleep BEDの場合



INTIME2000の場合



ベッド配線用クランプの取付けかた

❶電源コードを巻き込みながら、ベッド配線用クランプ中央の穴にベッド配線用クランプ先端部を差込んで輪を作ってください。

❷ベッド配線用クランプの余った部分をベッドの駆動部（Active Sleep BED）またはベースフレーム（INTIME2000）に巻きつけ、ベッド配線用クランプ先端部をベッド配線用クランプ端の穴に差込んで固定してください。

注記

●取付の際、電源コードを通している輪が台車の外側側面に来るようにしてください。

⚠警告

●2つのベッド配線用クランプは図❸を参照し、できるだけ離した位置でたるみなく取付けてください。
・近い位置で固定すると電源コードがたるみ、足を引っ掛けて転倒しけがをするおそれがあります。また、サイドテーブルなどの脚が引っ掛かり電源コードが破損し、感電･火災 のおそれがあります。
・ベッド配線用クランプが破損する原因となります。
●Active Sleep BEDの場合、電源コードをベッド配線用クランプでベッドの駆動部に取付ける際は、ベッドの操作スイッチコードを巻き込まないように取付けてください。操作スイッチコードがベッドから外れ、サイドテーブルなどの脚が引っ掛かり、操作スイッチコードが破損し、感電・火災のおそれがあります。
●電源コードを無理に引っ張ったり、引っ張った状態で固定したりしないでください。電源コードが破損し、感電･火災のおそれがあります。

❸固定後、ベッド配線用クランプが左右にずれないこと、電源コードが無理に引っ張られていないことを確認してください。締付けがゆるい場合は、ベッド配線用クランプ端部を再度締付け、確実に固定してください。
※取外しかたは、逆の手順で行ってください。

❹ベッドの膝角度を、使用する適切な位置までさげてください。
※INTIME2000の場合は、ベッド高さも適切な位置にさげてください。

6 使用方法

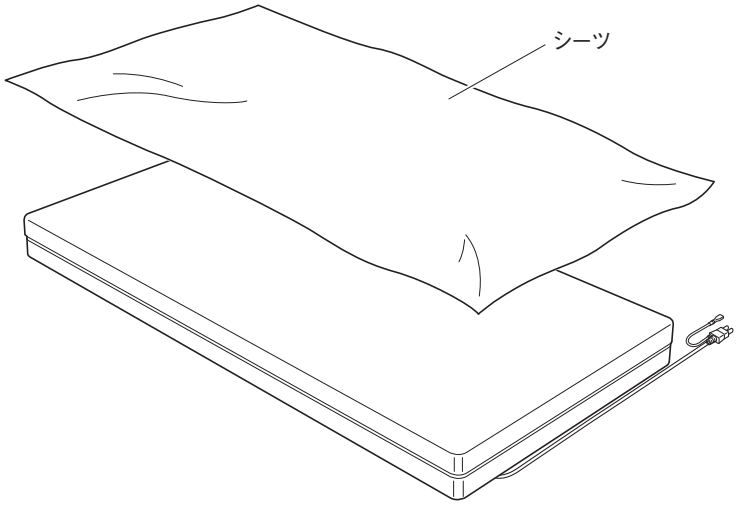
1. 使用開始

■エアマットレスの電源プラグをコンセントに差込むか、ベッドリンクケーブルとベッドを接続し、ベッドの電源プラグをコンセントに差し込むと、エアマットレス内に空気を送り込み、設定されたかたさへの調整を行います。（初期設定はN）

2. シーツのかけかた

■エアマットレスが膨らんだ後、シーツやマットレスパッドをかけてください。

⚠ 警告（けいこく）	●電源コードをポンプ本体と左右反対側に配線する場合は、下図のようにマットレス幅方向に電源コードを沿わせ、シーツで覆ってください。ベッドのボード等に引っ掛かり、断線して感電・火災のおそれがあります。



3. かたさ調整方法

■かたさはお好みに合わせ以下の段階で切り替えができます。

・ エアマットレス全面をS（ソフト（やわらかい））、N（ノーマル（ふつう））、H（ハード（かたい））の3つの設定で切り替えができます。

・ 上記の設定とは別に調整を行いたいときは、A ～ Fの6部位を個々に1（やわらかい）～10（かたい）の10段階で切り替えが行えます。切り替えた設定値は、2つまで登録することができます。

●かたさの設定は、エアマットレスに寝た状態で行っていただくことをお勧めします。
●操作が行われない場合もかたさを維持するために定期的にポンプ本体が動作する場合があります。

■Active Sleep ANALYZER接続時は、お持ちのスマートフォンにインストールした専用アプリケーション（Active Sleep App)で操作することができます。専用アプリケーション（Active Sleep App)については、Active Sleep ANALYZERの取扱説明書をご覧ください。

■操作パネル（別売品）を接続して操作する場合は、26ページの「7 操作パネルの操作方法」を参照してください。

7 操作パネルの操作方法

1. 操作パネルの名称と機能

■操作パネルでエアマットレスの機能を設定できます。操作パネルの天面にはふかっと機能を実行するためのボタンが、操作パネルの上部にはエアマットレスの運転状態や各種設定状態などを表示する画面が、下部にはエアマットレスの運転状態や各種設定を確認・変更するための各操作ボタンがあります。

※下図は画面項目や状態・ボタンを表示しています。状態により表示されるボタンは異なります。

電源ランプ
電源プラグをコンセントに差込むか、ベッドリンクケーブルでベッドと接続すると緑色に点灯し、エラー発生時は黄色に点灯、または赤色に点滅します。

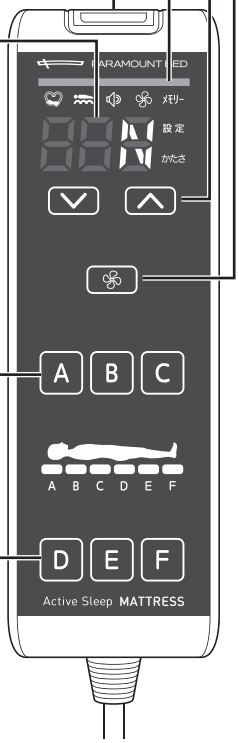
ふかっと機能ボタン
ふかっと機能を実行する際に使用します。

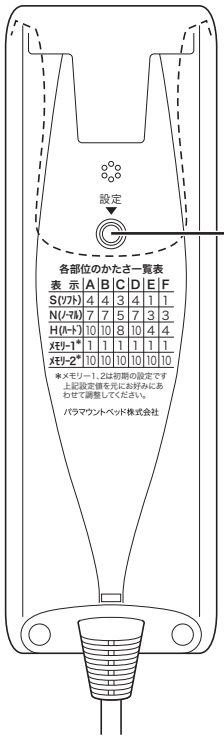
状態表示画面
エアマットレスの運転状態や各種設定状態などを示します。

部位選択ボタン
かたさを調整したい部位を選択するときに使用します。

かたさ選択ボタン
かたさを設定する際に使用します。

内部換気ボタン
内部換気機能を実行する際に使用します。





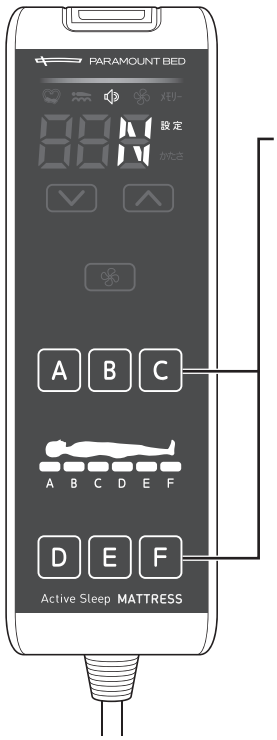
設定ボタン
選択したかたさへの切り替えおよび内部換気機能を行う際に使用します。
長押しすると操作音のON/OFFを切り替えます。

注記

●操作パネルの表面には、透明のシートが貼ってあります。長期間使用すると、シートが伸びて気泡が入ることがあります。気になる場合は、シートをはがしてご使用ください。

7 操作パネルの操作方法

2. 使用開始方法



部位選択ボタン
（かたさ調整時：点滅）

■エアマットレスの電源プラグをコンセントに差込むか、ベッドリンクケーブルとベッドを接続し、ベッドの電源プラグをコンセントに差し込むと、エアマットレス内に空気を送り込み、設定されたかたさへの調整を行います。（初期設定はN）

■かたさの調整は頭側（部位A側）から足側（部位F側）まで順番に調整していきます。調整中の部位はそれぞれ対応した部位選択ボタンが点滅し、調整完了した場合、点滅が点灯に変わり、全部位が調整完了すると、パネルは消灯します。

注記！

●操作パネルの部位選択ボタン「A」～「F」が2ヶ所同時に点滅している間は電源投入直後の初期設定を行っており、通常運転時より運転音が大きくなります。

3. かたさ調整方法

■かたさはお好みに合わせ以下の段階で切り替えができます。

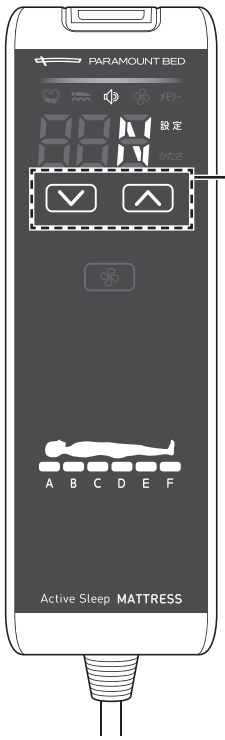
- エアマットレス全面をS（ソフト（やわらかい））、N（ノーマル（ふつう））、H（ハード（かたい））の3つの設定で切り替えができます。
- 上記の設定とは別に調整を行いたいときは、A～Fの6部位を個々に1（やわらかい）～10（かたい）の10段階で切り替えが行えます。切り替えた設定値は、2つまで登録することができます。

注記！

●かたさの設定は、エアマットレスに寝た状態で行っていただくことをお勧めします。
●操作が行われない場合もかたさを維持するために定期的にポンプ本体が動作する場合があります。

3-1. エアマットレス全体のかたさ調整

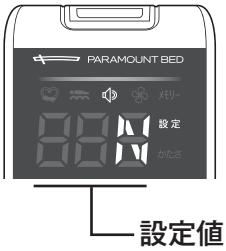
❶



かたさ選択ボタン

❶操作パネル裏面の「設定」ボタンを押してください。

❷かたさ選択ボタンでS（ソフト（やわらかい））、N（ノーマル（ふつう））、H（ハード（かたい））またはメモリー1、2（☞29ページ）のいずれかの設定値を選択してください。



設定値

●専用アプリケーション（Active Sleep App）にてかたさの設定を行った場合、C（カスタム）の設定値が表示されます。

❸選択後、操作パネル裏面の「設定」ボタンを押してください。

❹頭側（部位A側）から足側（部位F側）まで順番に調整していきます。調整中の部位はそれぞれ対応した部位選択ボタンが点滅し、調整完了した場合、点滅が点灯に変わり、全部位が調整完了すると、操作パネル全体が消灯します。

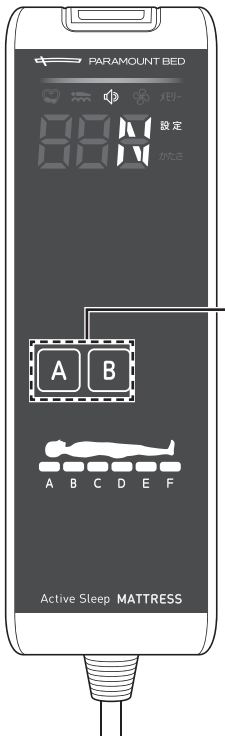
❺設定がお好みに合わない場合は別の設定に切り替えていただくか、次項の個別かたさ設定にてお好みのかたさを設定してください。

※設定S、N、Hでの部位A ～ Fの各設定値は下表の通りです。表内の数値は1（やわらかい）～10（かたい）を示しております。

設定	A	B	C	D	E	F
S	4	4	3	4	1	1
N	7	7	5	7	3	3
H	10	10	8	10	4	4
メモリー1	1	1	1	1	1	1
メモリー2	10	10	10	10	10	10

●S, N, Hの設定に関しては、表内の値から変更することはできません。
●メモリー1、2の設定はお好みに合わせ変更できます。詳しい操作方法は☞29ページをご参照ください。

❹

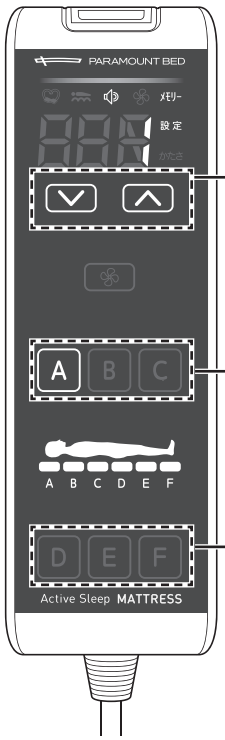


部位選択ボタン
点滅：かたさ調整中
点灯：かたさ調整完了

7 操作パネルの操作方法

3-2. エアマットレス各部位のかたさ調整

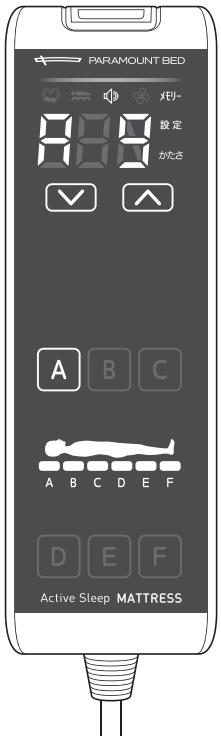
❶



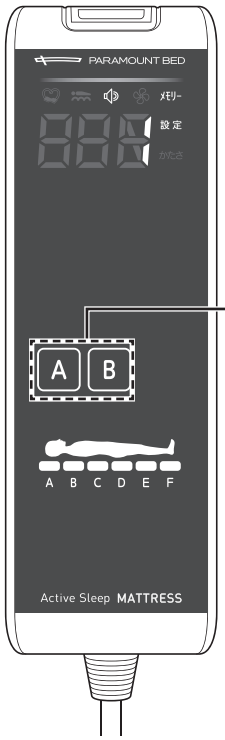
かたさ選択ボタン

部位選択ボタン
選択部位：強い点灯
非選択部位：弱い点灯

❷



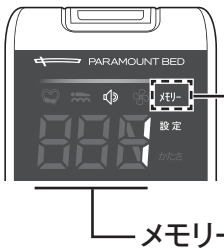
❹



部位選択ボタン
点滅：かたさ調整中
点灯：かたさ調整完了

❶操作パネル裏面の「設定」ボタンを押してください。

❷かたさ選択ボタンでメモリー1または2のどちらかの設定値を選択してください。
選択後、部位選択ボタンが点灯します。



「メモリー」ランプ

メモリー番号：1または2

❸部位A ～ Fの中で調整したい箇所を部位選択ボタンで選択し、かたさ選択ボタンでかたさの値を選択してください。
※設定前の状態に戻したい場合は、かたさ選択ボタンを2つ同時に長押ししてください。
※メモリー1の初期設定は部位A ～ Fがすべて1（やわらかい）、メモリー2の初期設定は部位A ～ Fがすべて10（かたい）です。

設定値：
1（やわらかい）～10（かたい）の10段階

選択している部位：
（頭側）A、B、C
（足側）D、E、Fの6ヶ所
※状態表示画面ではBは「b」、Dは「d」と表示されます。

❹すべての部位の選択をおこなったら、操作パネル裏面の「設定」ボタンをおしてください。選択したかたさ設定値が❷で選択したメモリー1または2に保存されます。

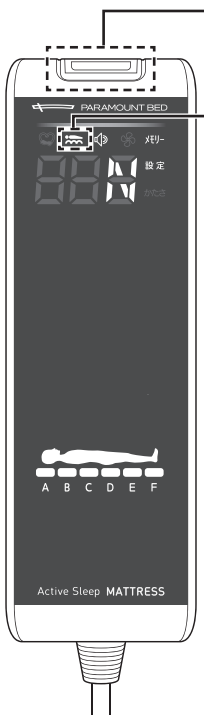
❺頭側（部位A側）から足側（部位F側）まで順番に調整していきます。調整中の部位はそれぞれ対応した部位選択ボタンが点滅し、調整完了した場合、点滅が点灯に変わり、全部位が調整完了すると操作パネル全体が消灯します。

❻設定がお好みに合わない場合は再度❶から調整を行ってください。

4. ふかっと機能

■肩から臀部の部位を一時的に柔らかくすることで、柔らかいマットレスに沈み込むような体感を感じていただくことができます。

●就寝前にご使用いただくことをお勧めします。



ふかっと機能ボタン
ON時：20秒間青く点灯

ふかっと機能状態表示
ON時：表示
OFF時：非表示

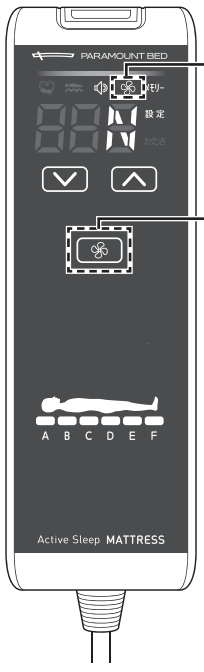
❶ふかっと機能ボタンを押してください。
・ ふかっと機能に切替わり、肩から臀部をかたく⇒やわらかく⇒元のかたさに戻すという動作を行います。
※動作が終了すると、ふかっと機能はOFFになります。

●動作を中断したい場合は、再度ふかっと機能ボタンを押してください。

5. 内部換気機能

■エアマットレス内部に定期的に空気を送り出すことで、エアマットレス内に浸透した湿気や熱を排出します。

●かたさ調整機能、ふかっと機能と併用はできません。



内部換気状態表示
ON時：表示
OFF時：非表示

内部換気ボタン
選択時：明るく点灯
運転時：点滅

❶操作パネル裏面の「設定」ボタンを押してください。

❷内部換気ボタンを押してください。

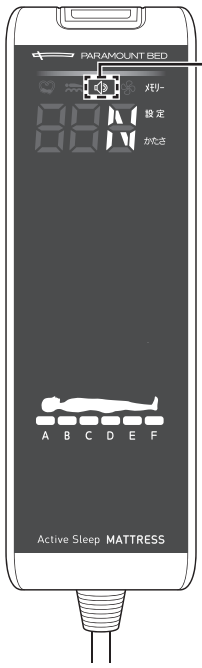
❸操作パネル裏面の「設定」ボタンを押してください。
内部換気が開始されます。内部換気中は内部換気ボタンが点滅し、が表示されます。
※60分経過すると自動で内部換気機能はOFFになります。

●内部換気を中断したい場合は、操作パネル裏面の「設定」ボタン⇒内部換気ボタン⇒操作パネル裏面の「設定」ボタンの順に押してください。

●内部換気中にかたさ調整またはふかっと機能を行った場合、内部換気機能は自動的にOFFになり、操作された機能に切替わります。

7 操作パネルの操作方法

6. 操作音設定

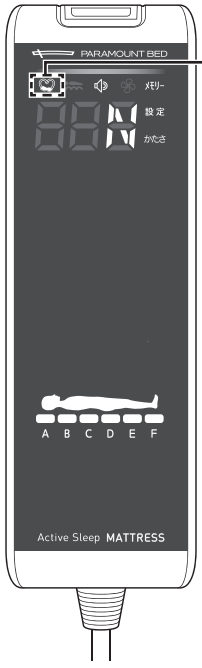


操作音表示
ON時 : 表示
OFF時 : 非表示

❶操作パネル裏面の「設定」ボタンを長押しして、ON/OFFを切替えてください。（初期設定はON）
- 操作音ON時 :「操作音」ボタンが明るく表示され、が表示されます。
- 操作音OFF時 :「操作音」ボタンが暗く表示され、が非表示になります。

注記！ **●操作音のON/OFFを切替えた場合も、かたさを維持するためにポンプ本体が動作します。**

7. ベッドリンク機能



ベッドリンク状態表示
接続時 : 表示
未接続時 : 非表示

【ベッドリンク機能ON】

●11ページを参照して、ベッドリンクケーブルとポンプ本体を接続してください。ベッドリンク機能がONになります。

注記！ **●ベッドリンク機能がONになると、ベッドの背角度に応じてエアマットレス中央部のかたさが自動で変わります。**

【ベッドリンク機能OFF】

●ベッドリンクケーブルを外したり、ベッドの電源プラグをコンセントからを抜いたりすると、ベッドリンク機能がOFFになります。

8 お手入れと点検

1. お手入れ

⚠ 注意	**●お手入れ中はエアマットレスを操作しないでください。** **●側地（トップカバー）以外は洗濯しないでください。** **●お手入れ後は、ファスナーが確実に閉まっていることを確認してください。お手入れのために側地を外した場合は、お手入れ後に側地のファスナーを確実に閉めてください。開いているファスナーから水分などが浸入して、詰め物（エアセル・送風チューブなど）が劣化したり、カビが発生したりする原因となります。** **●手洗い以外の洗濯は行わないでください。エアマットレスが変質・破損・劣化するおそれがあります。**

【側地（トップカバー）の洗浄方法】

❶側地（トップカバー）と側地（ボトムカバー）を留めているファスナーを開けて、側地（トップカバー）を側地（ボトムカバー）から取外してください。

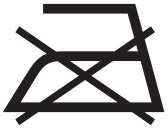
❷下記の絵表示に従ってください。

・手洗いができます（洗濯機での洗濯はできません）
・液温は40℃が限度です

・酸素系漂白剤による漂白処理ができます（塩素系漂白剤は使用できません）

・タンブル乾燥処理はできません

・日陰でのつり干し乾燥がよいです



・アイロン仕上げはできません

・ドライクリーニング処理はできません

・弱い操作のウェットクリーニング処理ができます

【側地（トップカバー）以外のお手入れ】
水に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

2. 点検

日常点検

■使用する際は、以下の点に注意して日常点検を行ってください。

名称	点検項目	確認方法
マットレス本体	・極端に沈み込んでいないか（図1） ※エアマットレスが極端に沈み込んでいる場合、エアセルが破損しているおそれがあります。販売店またはパラテクノコールセンター（☞42ページ）までお問い合わせください。	触感
操作パネル	・電源ランプは緑色に点灯しているか ・エラーコードが出ていないか ※電源ランプが緑色に点灯していない場合やエラーコードが表示されている場合、34~38ページの「8 故障かな?と思ったら」を参照して、処置を行ってください。	目視
ケーブル接続部（ポンプ本体）	・ケーブルや電源コードは確実に接続されているか ※確実に接続されていない場合は、10~24ページを参照して、再度接続してください。 ・キャップは確実に取付けられているか（操作パネル・ベッドリンクケーブル・ポンプ接続ケーブル接続時は除く）（図2参照） ※外れている場合、水分やほこりなどが入り込み、感電・故障の原因となります。確実に取付けてください。	目視

図1

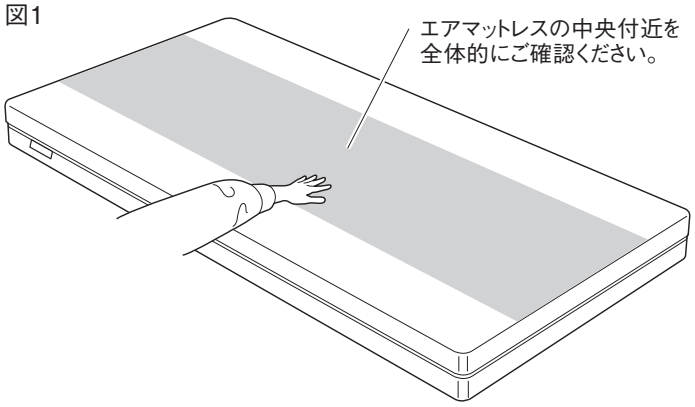
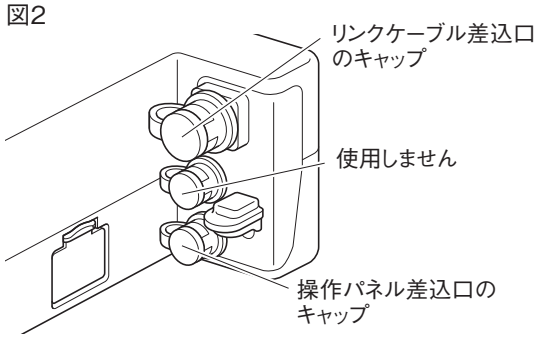


図2



定期点検

■安全にご使用いただくために、1年に1回は点検してください。使用の頻度や環境により製品は摩耗・劣化します。定期的に以下の項目を点検してください。

■異常が認められた場合や詳しい点検をご希望される場合は、販売店またはパラテクノコールセンター（☞42ページ）までお問い合せください。

名称	点検項目	確認方法
側地	・破損していないか	目視
操作パネル	・コードがエアマットレスやベッドに絡まっていないか ・プラグやコードに傷などがないか ・操作パネル本体に傷や破損がないか	
コード類	傷や破損がないか ・ベッド配線用クランプがずれて、電源コードがたるんでいないか ※電源コードがたるんでいる場合は、24ページの「ベッド配線用クランプの取付けかた」を参照して、正しく配線してください。 ・ベッドリンクケーブルがたるんでいないか ※ベッドリンクケーブルがたるんでいる場合は10~15ページを参照して、正しく配線してください。	

9 故障かな?と思ったら

■故障でない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度、以下の項目をチェックしてください。
■チェック・処置をしても正常に動作しない場合や原因が分からない場合は、ただちにエアマットレスの使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く、またはベッドリンクケーブルをベッドのコントロールボックスから抜いて、販売店またはパラテクノコールセンター（☞42ページ）まで修理をご依頼ください。
■故障や一時的異常の場合は専用アプリケーション（Active Sleep App)または操作パネルにエラーコードが表示されることがあります。（38ページ参照）

症状・状態	エラーコード	チェック	処置	参照ページ
操作パネルの電源が入らない	—	ACアダプターを使用する場合は、以下を確認してください。 ・電源プラグはコンセントに接続されていますか？ ・電源コードはACアダプターに接続されていますか？ ・ACアダプターコネクターはポンプ本体に接続されていますか？	・電源プラグをコンセントに差込んでください。 ・電源コードをACアダプターに差込んでください。 ・ACアダプターコネクターをポンプ本体に差込んでください。	3
		ベッドリンクケーブルを使用する場合は、以下を確認してください。 ・ベッドリンクケーブルは、ベッドのコントロールボックスに接続されていますか？ ・ベッドリンクケーブルはポンプ本体に接続されていますか？ ・ベッドの電源プラグはコンセントに接続されていますか？	・ベッドリンクケーブルをベッドのコントロールボックスに接続してください。 ・ベッドリンクケーブルをポンプ本体に差込んでください。 ・ベッドの電源プラグをコンセントに差込んでください。	11～15 および 23・24
		エアマットレスの電源プラグ（ベッドリンクケーブルを使用する場合は、ベッドの電源プラグ）はコンセントに差込んでいるが、操作パネルの電源ランプが消えていませんか？	コンセントに他の電気機器のプラグを差込んで、電気が来ているかを確認してください。	—
ポンプ本体が動かない	H02・H03・H07・H08	—	エアマットレスの使用を中止し、販売店またはパラテクノコールセンター（☞42ページ）までご連絡ください。	—
ポンプ本体は動いているが操作パネルの電源が入らない	—	操作パネルはポンプ本体に接続されていますか？	操作パネルをポンプ本体に接続してください。	19～22
エアマットレスが膨らまない	U10・U11・U12・U13・U14・U15・U16	カプリング（上・下）がポンプ本体から抜けていませんか？	カプリング（上・下）をポンプ本体の差込口に差直してください。	37
部分的にエアセルの空気が抜けている	—	—	フィルターが目詰まりしている可能性があります。販売店またはパラテクノコールセンター（☞42ページ）までご連絡ください。	—
	U10・U11・U12・U13・U14・U15・U16	—	エアセルの破損またはチューブの折れが発生しています。販売店またはパラテクノコールセンター（☞42ページ）までご連絡ください。	—
	U21・U22・U23・U24・U25・U26	—	チューブの折れが発生しています。販売店またはパラテクノコールセンター（☞42ページ）までご連絡ください。	—

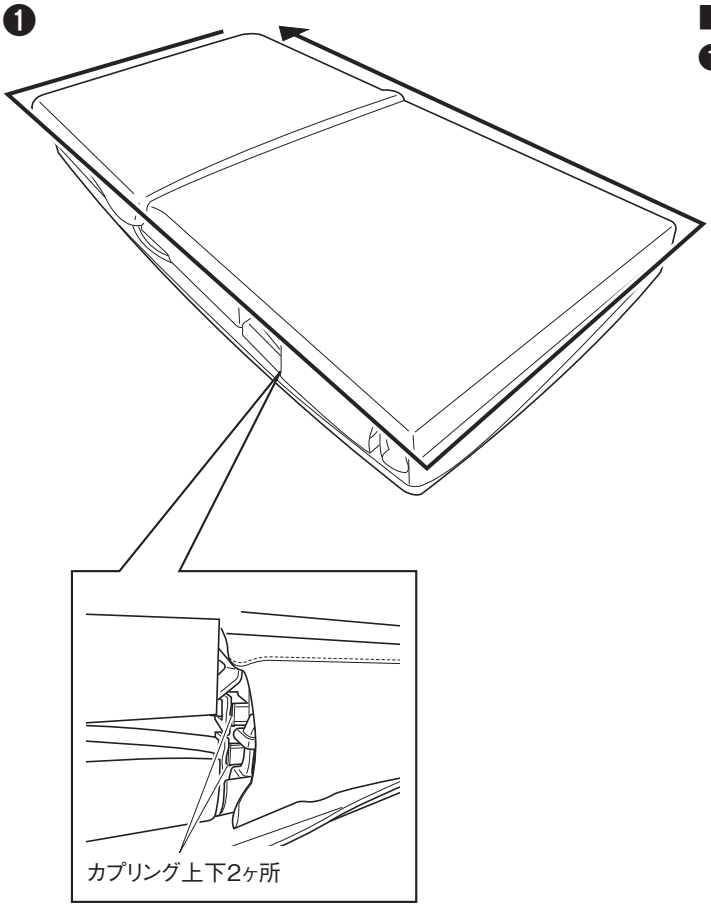
9 故障かな?と思ったら

症状・状態	エラーコード	チェック	処置	参照ページ
エアマットレスがやわらかすぎる	—	かたさ設定で極端に低いかたさに設定していませんか？	お好みのかたさにかたさを設定してください。	28・29
操作パネルにボタンが表示されない	—	操作パネル裏面の設定ボタンを押しましたか？	操作パネル裏面の設定ボタンを押してください。	26
	U02	操作パネルが正しく接続されていますか？	操作パネルを正しく接続してください。	19〜22
		操作パネルケーブルが傷ついていませんか？	販売店またはパラテクノコールセンター（☞42ページ）に、操作パネルの修理（交換）を依頼してください。	—
	U08	—	エアマットレスの使用を中止し、販売店またはパラテクノコールセンター（☞42ページ）までご連絡ください。	—
操作パネルのボタンを押しても、設定が変わらない	—	操作パネル裏面の設定ボタンを押しましたか？	操作パネル裏面の設定ボタンを押してください。	26
		設定変更後に操作パネル裏面の設定ボタンを再度押しましたか？	設定変更後に操作パネル裏面の設定ボタンを再度押してください。	28〜31
		操作パネルの表面に触れながら、裏面の設定ボタンを押しましたか？	表面に触れながら裏面の設定ボタンを押すと、ボタンが反応しにくいことがあります。表面に触れないようにしながら、裏面の設定ボタンを押し直してください。	26
		操作パネルの表面ボタンを押している時間が短くありませんか？	操作パネルの表面ボタンは、1秒程度押して操作してください。	28〜31
	U02	操作パネルが正しく接続されていますか？	操作パネルを正しく接続してください。	19〜22
		操作パネルケーブルが傷ついていませんか？	販売店またはパラテクノコールセンター（☞42ページ）に、操作パネルの修理（交換）を依頼してください。	—
		電子治療器などを使用していませんか？	電子治療器などを使用している場合、操作パネルの設定はできません。通信状態の異常を検知する機能が働いた可能性があります。故障ではありません。なお、エアマットレスを優先して使用したい場合は、電子治療器などの使用をおやめください。また、電子治療器などを使用する場合は、エアマットレスおよびベッドの電源プラグをコンセントから抜いてから使用してください。	—
	U00・U09	操作パネルのボタンが押され続けていませんか？	押されているボタンを離してください。	—
操作パネルの押していないボタンが反応する	—	—	操作パネルの表面に触れないようにしながら、設定ボタンを押し直してください。	26
			人差し指や小指で操作してください。	28〜31

症状・状態	エラーコード	チェック	処置	参照ページ
かたさが変わらない 内部換気されない	U28・U29	ヒーターやストーブの風がポンプ本体に当たっていませんか？または、電気掛毛布などの電気機器を40℃以上で使用していませんか？	ポンプ本体が暖まらないようにして、使用してください。	7
エアマットレスが硬すぎる	—	かたさ設定で極端に高いかたさに設定していませんか？	お好みのかたさにかたさを設定してください。	27〜29
	H02	—	エアマットレスの使用を中止し、販売店またはパラテクノコールセンター（☞42ページ）までご連絡ください。	—
ベッドリンクケーブルを接続してもベッドリンクマークが表示されない	—	ベッドリンクケーブルは、正しく接続されていますか？	ベッドリンクケーブルの接続を確実に行ってください。	11〜15
		ベッドの電源プラグはコンセントに接続されていますか？	ベッドの電源プラグをコンセントに差込んでください。	—
		ベッドリンクケーブルが破損していませんか？	ベッドリンクケーブルを交換してください。	—
	ベッドリンクマーク が点滅	ベッドリンクケーブルは、正しく接続されていますか？	ベッドリンクケーブルの接続を確実に行い、ベッドの背あげを行ってください。	11〜15
		ベッドリンクケーブルが破損していませんか？	ベッドリンクケーブルを交換してください。	—
ポンプ本体が動いたり止まったりする	—	—	正常に動作しています。故障ではありません。	—
操作をしていないのにポンプ本体が動く	—	—	正常に動作しています。操作が行われない場合も、かたさを維持するために定期的にポンプ本体が動作する場合があります。また、ベッドリンク時はベッドの背角度に応じてエアマットレスのかたさを自動で調整するため、ポンプ本体が動作する場合があります。	9・25
ポンプ本体内部でコンコン音がする	—	—	正常に動作しています。故障ではありません。	—
ポンプ本体がうるさい	—	側地のファスナーが開いていませんか？	側地のファスナーを閉じてください。	2
		部位選択ボタン「A」〜「F」が2ヶ所同時に点滅していますか？	操作パネルの部位選択ボタン「A」〜「F」が２ヶ所同時に点滅している間は電源投入直後の初期設定を行っており、通常運転時より運転音が大きくなります。故障ではありません。	27
底づきをしてしまう	—	かたさ設定で極端に低いかたさに設定していませんか？	底づかないかたさにかたさ設定してください。	28・29
		ベッドリンクがOFFの状態でベッドの背あげをしていませんか？	ベッドの背あげをする際は、底づかないことを確認しながらかたさ設定をあげてください。	31
異臭がする	—	定期的にお手入れしていますか？	「お手入れ」を参照してお手入れをしてください。	32

9 故障かな?と思ったら

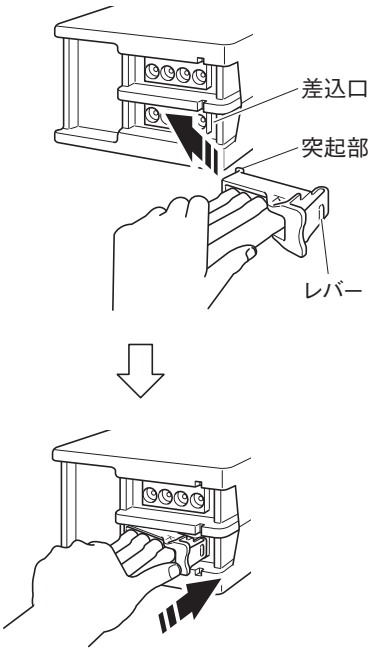
❶



■カプリングの位置と取り付け方

❶マットレス本体の側地（トップカバー）のファスナーを開けてください。

❷

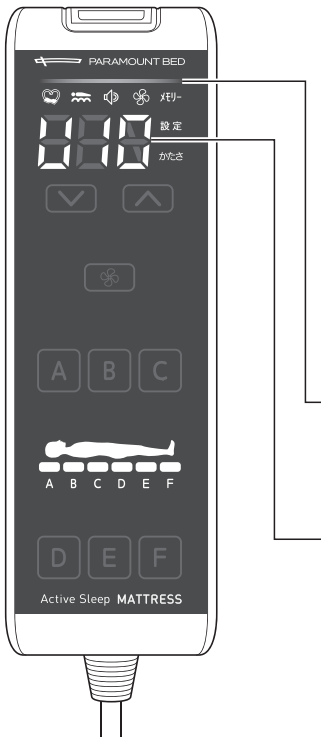


❷カプリング奥側の突起部をポンプ本体の差込口に差込んだ後、手前側のレバーを「カチッ」と音がするまでしっかりと差込んでください。

【エラー発生時の操作パネルの表示内容】

●エラーには軽微エラーと重度エラーの2種類があり、エラーが発生すると操作パネルの電源ランプが軽微エラーは黄色に点灯、重度エラーは赤色に点滅し、エラーコードが表示されます。

軽微エラー

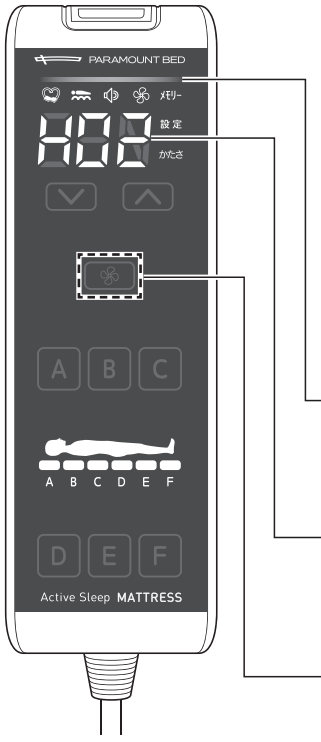


以下の状態になると、エラー表示が解除されます。
・エラーが解消される
・電源プラグをコンセントから抜き、再度コンセントに差込む（ACアダプターを使用している場合）
・ベッドリンクケーブルをベッドから抜き、再度ベッドに差込む（ACアダプターを使用していない場合）

電源ランプ
エラー表示中は黄色に点灯します。

エラー表示
軽微エラーのエラーコードは"U○○"で表示されます。

重度エラー



重度エラーが発生すると、警告音が鳴りポンプ本体の動作は停止します。
※エラー発生時は、エアマットレスの使用を中止し、販売店またはパラテクノコールセンター（☞42ページ）までご連絡ください。
※重度エラー表示中は、内部換気ボタンが点滅します。内部換気ボタンを押すことで警告音を止めることができます。

電源ランプ
エラー表示中は赤色に点滅します。

エラー表示
重度エラーのエラーコードは"H○○"で表示されます。

内部換気ボタン
警告音を停止します。

10 長期保管・輸送と廃棄について

■長期にわたり、エアマットレスをご使用にならないときは、下記の点にご注意ください。

●重いものを載せないでください。
●高温・多湿・低温・乾燥・ほこりの多い場所・直射日光を避けてください。
※保管環境：温度　－10～60℃　　湿度　0～85% RH
※詰め物（エアセル・送風チューブなど）が変色するおそれがありますが、製品の機能に問題はありません。
※におい（ウレタン臭など）が気になる場合は、風通しのよい日陰にエアマットレスを1日放置したり、お手入れ（32ページ参照）することで、においは低減します。
●取扱説明書を紛失しないよう、大切に保管してください。

⚠ 注意（ちゅうい）	●保管温度・湿度の範囲内で保管してください。カビの発生や故障の原因となります。

廃棄方法

■各パーツを素材ごとに分けてください。
■廃棄の際は、「廃棄物の処理および清掃に関する法律」および各自治体の規制に従ってください。

11 仕様

■マットレス本体およびポンプ本体

品名			Active Sleep MATTRESS					
品番			シングルサイズ			セミダブルサイズ		
			MS-C700N	MS-C700NS	MS-C700NT	MW-C700N	MW-C700NS	MW-C700NT
マットレス本体	サイズ（cm）	幅	97			120		
		長さ	195					
		厚さ	16					
	材質	トップカバー	ポリエステル100%（抗カビ）					
		トップウレタン ボトムウレタン	トップウレタン：ポリウレタン、ナイロン ボトムウレタン：ポリウレタン（難燃）					
		ボトムカバー	ポリエステル100%					
		ポンプカバー	ポリエステル65%・ポリウレタン35%（抗菌・難燃・防水）					
		チューブ	塩化ビニル100%（抗菌・難燃）					
		エアセル	ポリウレタン100%（抗菌・難燃）					
		カプリング	PC ／ PBT樹脂（難燃）					
	エアセル本数		3連セル：7本、2連セル：1本					
	製品質量（kg）		14.5kg			16.7kg		
ポンプ本体	サイズ（cm）		幅15×長さ33×厚さ10					
	主な材質	ケース	ABS樹脂（難燃・耐薬）					
	製品質量（kg）		3					
AC アダプター	サイズ（cm）		幅6×長さ12×厚さ3.6					
	製品質量（kg）		0.3					
電源コード	プラグ		2P					
	コード		VCTF（黒）φ7mm					
	長さ		4.5m					
	製品質量（kg）		0.4					
動作保証条件	使用温度/湿度		0～40℃ /30～85% RH					
	保管温度/湿度		−10～60℃ /0～85% RH					
最大使用者体重（kg）			138					
電源電圧			DC24V					
消費電力			20W					
動作検証期間			5年相当［自己認証（当社データ）による］※ただし、消耗部品は除く					
付属品			操作パネル	ベッドリンクケーブル	Active Sleep ANALYZER ポンプ接続ケーブル	操作パネル	ベッドリンクケーブル	Active Sleep ANALYZER ポンプ接続ケーブル

■操作パネル（別売またはMS-C700N、MW-C700Nの場合は付属されています。）

製品コード	RC-2020
サイズ（cm）	縦17×横5.6×厚さ5.6（フック含む）
製品質量（kg）	0.3

■ベッドリンクケーブル（別売またはMS-C700NS、MW-C700NSの場合は付属されています。）

製品コード		E97CQ
タイプ		Eタイプ
長さ（cm）		250
コネクター	ベッド側	DIN8極オス
	ポンプ側	DIN8極オス
色		ケーブル：ライトグレー コネクター：紫

12 適合品

●適合品は、仕様の変更や組合せなどにより変わる場合があります。また、新製品や製品の販売終了により、適合品が記載されていない場合があります。適合品についてご不明な点は、販売店または直接弊社までお問い合せください。
●必ずベッドのサイズと合ったものをご使用ください。

【電動ベッドの適合品】

適合品
Active Sleep BED、INTIME2000シリーズ※

※INTIME2000シリーズは、セミダブルタイプ（MW-C700＊）のみ適合。

13 アフターサービスについて

1.保証書

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、記載内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。

販売店名・お買い上げ日の記入がない場合は、品番・販売店・お買い上げ日が確認できるように、製品をお買い上げの領収書などを保証書と一緒に保管してください。

2.修理を依頼されるとき

取扱説明書の「故障かな?と思ったら」（34 ～ 38ページ参照）に従って調べてください。それでも直らないときは、エアマットレスの電源プラグをコンセントまたはベッドリンクケーブルをベッドのコントロールボックスから抜いて、お買い上げの販売店またはパラテクノコールセンター（下記参照）までご連絡ください。

■連絡していただきたい内容

●品名、品番、製品識別表示ラベルの番号 **（3ページ「各部の名称と部品の確認」 参照）**

●お買い上げ日　●破損または異常の内容（できるだけ詳しく）　●お名前、ご住所および電話番号

■消耗部品について

●操作パネル・フィルター・ベッド配線用クランプ・ケーブルクランプ・ポンプ本体内部部品・ベッドリンクケーブル・面ファスナーは消耗部品です。

保証期間内は

保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。ただし、保証期間内でも修理が有償になる場合があります。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間が過ぎているとき

修理により使用できる製品については、ご要望により有償で修理いたします。

3.部品の最低保有年数は

弊社ではこの製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間を製造打ち切り後 6 年としております。

4.アフターサービスについてご不明な場合

パラテクノコールセンターまでお問い合せください。

パラテクノコールセンター ☎0120-54-8639

受付時間：平日 8：00 ～ 19：00 ／土・日・祝日 9：00 ～ 17：20（年始は休業いたします）

【パラテクノ株式会社について】

弊社製品の修理や保守点検などの各種サービスを実施する会社です。

〈パラマウントベッド株式会社 直営店〉

眠りギャラリーTOKYO	〒104-0031	東京都中央区京橋 1 丁目 6 番 1 号三井住友海上テプコビル 1 階	☎(03)5250-1515(代)
眠りギャラリーSAPPORO	〒060-0062	札幌市中央区南 2 条西 13 丁目 318 番地 11	☎(011)219-8800(代)
眠りギャラリーNAGOYA	〒461-0001	名古屋市東区泉 1 丁目 20 番 17 号	☎(052)963-6800(代)
眠りギャラリーOSAKA	〒550-0001	大阪市西区土佐堀 2 丁目 3 番 33 号 7 階	☎(06)6443-6565(代)
眠りギャラリーFUKUOKA	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 3 丁目 14 番 20 号	☎(092)461-0666(代)

<パラマウントベッド 株式会社>

本　　社	〒136-8670	東京都江東区東砂 2 丁目 14 番 5 号	☎(03)3648-1111(大代)
東京支店	〒136-8670	東京都江東区東砂 2 丁目 14 番 5 号	☎(03)3648-1171（代）
札幌支店	〒060-0062	札幌市中央区南 2 条西 13 丁目 318 番地 11	☎(011)271-1181（代）
仙台支店	〒984-0015	仙台市若林区卸町 2 丁目 3 番地の 3	☎(022)239-5211（代）
さいたま支店	〒336-0967	埼玉県さいたま市緑区美園 3 丁目 23 番 1	☎(048)878-0100（代）
横浜支店	〒194-0004	東京都町田市鶴間 5 丁目 3 番 33 号	☎(042)795-8800（代）
名古屋支店	〒461-0001	名古屋市東区泉 1 丁目 20 番 17 号	☎(052)963-0600（代）
大阪支店	〒550-0001	大阪市西区土佐堀 2 丁目 3 番 33 号	☎(06)6443-8791（代）
広島支店	〒733-0011	広島市西区横川町 3 丁目 8 番 5 号	☎(082)293-1311（代）
福岡支店	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 3 丁目 14 番 20 号	☎(092)461-1131（代）

保　証　書

品　　名	Active Sleep MATTRESS	品　　番	MS-C700N/MS-C700NS MW-C700N/MW-C700NS MS-C700NT/MW-C700NT
保証期間	1年間		

★お買い上げ日		年　　月　　日
お客様	お名前	
	ご住所	〒□□□-□□□□ ☎　　（　　）
★販売店	店　名 住　所	☎　　（　　）

★印欄の情報が確認できない場合は無効となりますので販売店から発行された★印欄の情報が確認できる領収書などを、本保証書と一緒に大切に保管してください。
この保証書は、本書の記載内容に基づき無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書きに従った正しい使用状態で故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

保証規定

1. 保証期間内（お買い上げの日より1年間）に、正常なご使用状態において故障した場合は、無償で修理いたします。
2. 次のような場合は、保証期間内でも修理は有償となります。
   （1）使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷
   （2）弊社が指定する適合品以外の製品と組合せて使用したことによる故障および損傷
   （3）お買い上げ後の移動、設置、落下あるいは輸送による故障および損傷
   （4）火災、煙害、異常電圧および地震、雷、風水害、その他、天災地変などによる故障および損傷
   （5）保証書のご提示がない場合
   （6）本保証書の保証期間および販売店名が確認できない場合
   （7）字句を書き換えるなどの不正行為が発覚した場合
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
   ●This warranty is valid only in Japan.

修理実施日	修　理　内　容	担当者

※この保証書は、本書に明示した期間、条件の基において無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはここちあセンターまでお問い合せください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書の中の「アフターサービスについて」をご覧ください。

パラマウントベッド株式会社　〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号

2020-11
製版：株式会社 ハル